

ヒャルチベット語松潘・大寨 [Astong] 方言の音声分析

鈴木 博 之

(国立民族学博物館)

Shar Tibetan Astong [Dazhai] dialect : phonetic analysis

SUZUKI, Hiroyuki

National Museum of Ethnology

Astong dialect belongs to Shar Tibetan, spoken in Dazhai Village, Songpan County, Aba Tibetan and Qiang Autonomous Prefecture, Sichuan. Shar Tibetan dialects are also spoken in Jiuzhaigou County and the eastern area of Ruoergai County. This article presents phonetic and dialectal characteristics of the Astong dialect, which has following particularities: the register distinction based on the two different phonation types; special phonemes such as /q^h, q, w, ʒ/; several combinations of a complex initial; and the rhyme in which the final has a distinction between /ʔ/ and /ʕ/ as well as a vowel with /ŋ/ and a nasalised vowel. At the end of the article, a wordlist (ca. 1400 words) of Astong Tibetan is provided.

キーワード: ヒャルチベット語、音声学、方言学、方言分類

Keywords : Shar Tibetan, phonetics, dialectology, dialect classification

1. はじめに
2. Astong 方言の音体系
3. 超分節音
4. 母音
5. 子音
6. 蔵文との対応関係による Astong 方言の特徴づけ
7. 語形式による Astong 方言の特徴づけ
8. まとめ

1. はじめに

四川省北西部に位置する阿壩藏族羌族自治州の北東角に位置する松潘県は、「川西民族走廊」と呼ばれる地域の北端の一角にあたり、歴史上さまざまな民族が行き交った地域であるとともに、県中心部以東の主要交通路沿いは早期から漢人との雑居が進んだ地域でもある。現在では、県中心付近に回族も多く、南部には羌族も居住する。この周辺は阿壩州の北部一帯とともに、伝統的なチベットの地域区分でアムドの一部に分類される。

1.1. 松潘県のチベット語方言

松潘 [Zung-chu]¹ 県で話されるチベット語方言は長らくその方言所属が問題になっていたが、Suzuki (2009) の記述に基づけば、ヒャルチベット語とアムドチベット語の2種に大きく分かれることになる。前者は主に水晶 [Chu-shel] 郷、山巴 [sKyang-tshang] 郷、川主寺 [gTso-tshang] 鎮、十里回族郷、大寨 [A-stong] 郷など岷江上流域が主だった分布地域²であり、後者は毛爾蓋 [dMu-dge] 区、熱務溝 [Zhong-ngu-khog] 区を中心として広範囲の牧区が分布地域³である。本稿で扱うのはヒャルチベット語の1方言であるが、ヒャルチベット語は谷ごとに語彙や発音に明確な差異が現れるという母語話者の認識がある。ヒャルチベット語の下位区分は Suzuki (2009:18) によれば以下ようになる。

| 方言区分 | 下位方言区分 | 所属方言例 |
|--------------------|------------------------|--|
| Sharkhog 夏爾溝 | Shar-stod Shar-smad | Hamphen [寒盼], sKyangtshang [山巴] Ketshal [高屯子], Thangskya [大屯] |
| Khodpokhog 九寨溝 | — | gTsangtsa [漳扎], Phyugtshi [樹正] |
| dPalskyid 巴西 | dPalskyid Babzo | Askylrong [阿西茸], dPaskyid [巴西] Babzo [包座], gZhungwa [玉瓦] |
| Khromjekhog 牟尼溝 | — | Kusngo [石壩子], Serpo [肖包寺] |

松潘県の変種に関するこれまでの研究では、岷江沿い [Shar-khog]⁴ に分布するもの⁵と、牟尼溝 [Khrom-rje-khog] に分布するもの⁶が報告されていた。本稿で扱う大寨郷で話される Astong 方言は、これまでに報告された方言とは異なる谷 [A-stong-khog] で話されているものである。大寨郷は直線距離では県中心部に極めて近いが、その間は山で区切られており、主要な交通路に面していない点で状況が異なる。

筆者の調査・観察によれば、ヒャルチベット語話者とアムドチベット語話者は基本的に互いの母語による相互理解が困難であるといえる。ヒャルチベット語話者は必要に応じてアムドチベット語を身につけているが、一方でアムドチベット語

¹ チベット語で対応する地名などの固有名詞には、[] 内にチベット文語形式（蔵文）を添える。

² ヒャルチベット語は、松潘県外では九寨溝 [gZi-rtsa sDe-dgu] 県や若爾蓋 [mDzod-dge] 県巴西 [dPal-skyid] 区で用いられる。

³ 熱務溝区の Zhongu 方言を扱う Sun (2003b) は、同方言をアムドチベット語とは考えず、独立した方言であるという見解をとっている。筆者は自身の調査を通してアムドチベット語の下位方言群であるという見解に立つ。

⁴ この地域一帯を表す公式の漢語名はなく、筆者は「夏爾溝」と書くことにし、そのチベット名 Sharkhog が方言名「ヒャル」の名称のもととなっている。ヒャルチベット語に関する最初の言語学的研究である Nagano (1980) に用いられている Sherpa という名称には問題があり、Sharwa 「ヒャルワ」を用いるのがよいと考える（鈴木 (2005b:2)、鈴木 (2007a:31)）。

⁵ Nagano (1980)、Sun (2003a)、鈴木 (2005b, 2010)、Suzuki (2005ab, 2008, 2010)、鈴木博之・供邱澤仁 (2009) など。

⁶ 華侃・尕藏他 (1997) など。

話者は基本的にヒャルチベット語を理解しないことが観察される⁷。松潘県のヒャルチベット語話者は自らを「アムドチベット人」と考えているが、母語のチベット語方言が牧区で通用しにくいことを経験上知っている人が多い。

なお、18世紀に編纂された丁種本《華夷譯語》の1つに数えられる《西番譯語》川一（＝《松潘譯語》⁸）に記録されている言語は、現在松潘県で話されるヒャルチベット語の直接の祖先に当たる言語の記録であると考えることができ（鈴木2007a:370-380）、Astongに対応するであろう地名もその前書きに「阿思總」として記載がある⁹。この地名は民国時代に編纂された《松潘縣志》（2007:436）¹⁰にも記載がある。同書の記述に含まれる村名から、現在の大寨郷と「阿思總」が一致することが分かる。

1.2. 本稿の構成

本稿の構成は、先にAstong方言の音素体系を紹介した後、超分節音・母音・子音の順で具体例を挙げつつ考察を加える。また、本稿末尾にAstong方言の分類語彙（約1400語）を付す。

本稿で分析する言語資料は筆者の現地調査による一次資料に基づき、口語形式を対象とし、文語読書音は含めないよう配慮した。主な調査協力者はニマンツォ [Nyi-ma-mtsho] さん（女性）、ユンドウン・テンズィン [gYung-drung bsTan-'dzin] さん（男性）、ソナンドウ [bSod-nams-grub] さん（男性）で、みな松潘県大寨郷水草壩村出身である。資料収集のための現地調査は2009年1月、松潘県大寨郷で行った¹¹。

2. Astong 方言の音体系

2.1. 超分節音

レジスターすなわち緊張性（°で示す）と弛緩性（無標）の2項対立が認められる。

2.2. 母音

以下の要素につき、長/短および鼻母音/非鼻母音の対立も認められる。

| | | |
|---|---|-----|
| i | u | ɯ u |
| e | ə | o |
| ɛ | ɜ | ɔ |
| a | ɑ | |

⁷ アムドチベット語話者の中には、ヒャルチベット語を「農区話」と呼びアムドチベット語の一部とした上で、「牧区話」と異なるから互いに通じない、というように相互理解のなさの説明する人もいる。

⁸ この文献の影印本は西田（1970）[天理図書館本]と西田・孫（1990）[北京大学図書館本]に収められている。校訂本には太田（2008）や聶鴻音・孫伯君（2010:66-80）がある。

⁹ この漢字音写はかなりの程度当時のチベット語の発音を反映していたと見積もられるため、18世紀ではAstong地域を[a stɔŋ]と呼んでいたことをうかがわせる。なお、現在の発音は[ʔa^htoŋ]である。

¹⁰ 筆者が参照したのは2007年の復刻版である。

¹¹ Astong方言の調査協力者は、筆者の友人であるラワン [Bla-dbang] さんの紹介によって出会うことができた。特に記しておく。

2.3. 子音

子音連続の構成要素としてのみ現れるものも含めた一覧は以下のようである。

| | | 両唇 | 歯茎 | そり舌 | 硬口蓋 | 軟口蓋 | 口蓋垂 | 声門 |
|-----|------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|-------|
| 閉鎖音 | 無声有気 | p ^h | t ^h | t̪ ^h | | k ^h | q ^h | |
| | 無声無気 | p | t | t̪ | | k | q | ʔ |
| | 有声 | b | d | d̪ | | g | | |
| 破擦音 | 無声有気 | | ts ^h | | tʃ ^h | | | |
| | 無声無気 | | ts | | tʃ | | | |
| | 有声 | | dʒ | | dʒ | | | |
| 摩擦音 | 無声有気 | | s ^h | | ʃ ^h | ɣ ^h | | |
| | 無声 | | s | ʂ | ʃ | ɣ / x | χ | h |
| | 有声 | | z | | ʒ | ɣ | ʁ | ʕ / ɦ |
| 鼻音 | 有声 | m | n | | ɲ | ŋ | | |
| 流音 | 有声 | | l | r | | | | |
| 半母音 | 有声 | w | | | j | | | |
| | 無声 | w̥ | | | | | | |

2.4. 音節構造

音節構造の設定は、鈴木 (2005a) を参照して以下のように記述できる。

^cC_iGVC および CC_iGVC

このうち C_i (主子音) と V (音節核の母音) が必須である。

3. 超分節音

Astong 方言をはじめヒャルチベット語諸方言を最も特徴づけるものとして、レジスターによる対立をあげることができる。レジスターとは、音節全体に見られる喉頭筋肉の作用による声帯の緊張に関する発声上の異なりで、緊張と弛緩の2種類に分かれる。それぞれが持つ音声学的な特徴は以下のようである。

1. 緊張レジスター：高ピッチ、きしみ音
2. 弛緩レジスター：低ピッチ、息漏れ音

Astong 方言の場合、各レジスターがピッチの差異として実現されるとき、きしみ音や息漏れ音といった現象は観察されにくい¹²。逆にいずれもピッチが中程度の高さの場合、音節初頭から、すなわち子音の調音時から音節核である母音にかけて聴覚印象としてきわめて弱いきしみ音や息漏れ音が実現される。これらの音

¹² しかしピッチの高さを変えてもまったく弁別には関わらないため、ピッチが弁別される「声調」であるとはいえない。

声実現が母音のみにかかるものではないことに注意が必要である¹³。

筆者は緊張レジスターを有標とし、語頭に[◦]を加えて表すものとする。そして、高ピッチ、きしみ音などの特徴が決して現れない場合は弛緩レジスターに分類し、そのことは特に記述せず、無標とする。レジスターの差異が対立において重要な役割を果たしていると思われる例には、以下のようなものがあげられる。

| 含まれる分節音 | 緊張レジスター | 弛緩レジスター |
|---------|---------------------------------------|--------------------------|
| ma | [◦] ma k ^h ɜ 「傷口」 | ma dze 「しわ」 |
| na | [◦] na 「病気である」 | na k ^h eʔ 「耳」 |

ただし、同源の形態素が含まれていても、単音節で語となる場合と複音節語の第1音節に来る場合とでは、後者に緊張レジスターの音声学的特徴が厳密に音声実態に反映されなくなって、弛緩レジスターに分類されるものもある。

| 含まれる分節音 | 緊張レジスター | 弛緩レジスター |
|------------------|-----------------------|---|
| ^h puw | ^{◦h} puw 「毛」 | ^h puw ⁿ doʃ 「毛の色」 |

これは Astong 方言ではよく見られる現象である。

レジスターはほとんどの事例において語単位で現れると分析できる。というのは、語の初頭音節が以上に述べた明確な音声学的特徴を見せるのに対し、第2音節以降はあまり明確にならず、またきしみ音は聞かれず高ピッチで現れることが多数を占めることから、レジスターが明確に指定されるのは語の第1音節であると考えられる。

4. 母音

母音には長短の区別が認められ、それは弁別的である。鼻母音/非鼻母音も弁別的である。ただしいくつかの語では、鼻母音と鼻音化していない長母音との交替を見せるなど、不安定である。

各母音の音価は表記に示されるものに代表される。

4.1. 非鼻母音

以下に非鼻母音の具体例を、各母音について長短それぞれ1例ずつ掲げる¹⁴。

| | 短母音例 | | 長母音例 |
|---|------------------------|------------------------------------|------|
| i | ni mɜ 太陽 | ^h pi: ʃ ^h i: | 瑪瑙 |
| e | ɲe ^h tɕa 松明 | ^{◦h} se: naʃ | 金 |

¹³ 筆者がレジスターと呼ぶものの音声学的特徴については、Ketshal 方言に関するより詳細な音声学的特徴を記述を含む鈴木 (2005b) や Suzuki (2005b) を参照。また、一部の先行研究、たとえば Nagano (1980) や Sun (2003a) などでは、筆者のいうヒャルチベット語に高低の声調を認め、ピッチによる対立が(一部の音素に限定される場合もあるが)成立しているとするが、筆者の観点はピッチの差異にのみ基づくわけではないという観察結果によっている。

¹⁴ 動詞の例については、最大3種の形態変化がある。このため、語義に続けて次の略号で示す。(i): 未完了形、(ii): 完了形、(iv): 命令形。形態変化のないものには付加しない。なお、(iii) がないのは蔵文で (iii) に相当する形式が Astong 方言では (i) に合流しているものと考えられるためである。

| | | | | |
|---|---|--------|---|-------|
| ɛ | ^h dzɛ ^h ts ^h ẽ | 虹 | ɲɛ: | 地獄 |
| a | ^o ɲa | 魚 | p ^h o ^h sa: | 大人 |
| ɑ | ^h taɬ | 虎 | la: | キバノ口 |
| ɔ | k ^h a ^h tsɔ | 昨日 | nɔ: ɣĩ | スカート |
| o | ^o ɲoʔ | 買う (i) | ^h lo: | 肺 |
| u | ra tɕ ^h u tɕ ^h u | 子山羊 | ts ^h u: | 甥 |
| ɯ | ^h na tuu | 鼻タバコ | ɕ ^h u: | 筋肉 |
| ə | ^o ɲə | 火 | ^h tɕ ^h ə: ^h ka | 氷 |
| ɸ | ^o tuɬ | 毒 | ^h sɸ: | 背負いかご |
| ɜ | ^o ts ^h ɜ | 塩 | rɜ: ɸə tɕ ^h oʔ | そのほか |

4.2. 鼻母音

鼻母音は長短ともに見られる。母音によって出現頻度に差がある。/u, ɯ, ə, ɸ/は長鼻母音が見られない。また、/i, e, a, ɔ, o, ə, ɜ/は鼻母音になるものと末子音に/ŋ/を伴う例とが対立する¹⁵。ただし/əŋ, ɜŋ/は出現例が少ない。

以下に鼻母音の具体例を、長短それぞれ1例ずつ掲げる。参考として、対応する非鼻母音が末子音/ŋ/を伴う例も添える。

| 短鼻母音例 | | | 長鼻母音例 | | 末子音/ŋ/つき例 | |
|-------|-----------------------------------|-----|-----------------------------------|----|----------------------|---------|
| i | ^h dzəɬ ^h tĩ | 宇宙 | ʃĩ: | 雲 | ɸiŋ | 来る (ii) |
| e | s ^h a ɸẽ | 種 | ^h mjẽ: | 薬 | ɲjeŋ | 古い |
| ɛ | ^h dzẽ ^m ba | 小麦粉 | ^h k ^h ẽ: lu | 腎臓 | | |
| a | ^o ʃã ⁿ de | 硬い | je ɣe ⁿ tã: ɲũ | 学者 | | |
| ɑ | wã lu | ひざ | nã: ^h ɲu | 天 | ^h kwaŋ | 満ちた |
| ɔ | ^h mõ lõ | 願う | ɲõ: | 牛糞 | s ^h o mɔŋ | 櫛 |
| o | ^h baŋ dõ | 蜜蜂 | ɲõ: riɬ | 蜘蛛 | ɸoŋ | 来る (i) |
| u | ɲa: ɲũ | 息子 | | | | |
| ɯ | ^h gũ ^ɰ gɜ | 冬 | | | | |
| ə | ɲə ^h goŋ | 昼間 | | | ni ʃəŋ | 姉妹 |
| ɸ | sũ qɸʔ | 糸 | | | | |
| ɜ | dza lɜ | 道 | ^h sɜ: | 心臓 | dza ʃɜŋ | 乞食 |

5. 子音

子音は、初頭子音について単子音および子音連続に分けて具体例を挙げつつ考察する¹⁶。

¹⁵ 末子音/ŋ/に先行する母音は必然的にやや鼻母音化するが、鼻母音の場合と比べて鼻腔共鳴が弱い。

¹⁶ 末子音としては、/ʀ, ʃ, ɲ/が認められるのみであるため、特に取り上げて議論はしない。

5.1. 単子音

単子音の具体例は、可能な限り 2 例ずつ挙げる。

5.1.1. 閉鎖音・破擦音

Astong 方言は基本的に閉鎖/破擦音¹⁷に無声有気、無声無気、有声の 3 系列を有する。

/d, g, dz/の単子音は語中に見られ、かつ/dz, g/は定着した漢語来源借用語に見られる。

| | 例語 | 語義 | 例語 | 語義 |
|-----------------------|----------------------------------|------------|--|------------|
| p^h | °p ^h uɤ | ぶた | p ^h uɤ ko | 鳩 |
| p | °poɤ | 散らかす | puʔ | 吹く (ii/iv) |
| b | bə doŋ | 深い | ba ^h tɕa | 窓 |
| t^h | °t ^h oɤ | 上 | t ^h u ^h tsə | 桃 |
| t | to: | 煙 | tu: riɤ | けんかする |
| d | do: goŋ | 石 | du ts ^h iʔ | ベル |
| t^h | °t ^h ə | 1 万 | t ^h ə t ^h u | 引き出し |
| t | °tə | 書く (ii/iv) | t ^h u | 粥 |
| d | sũ dɥʔ | 糸 | °fi dzam dɥa tɕ | 心配する |
| k^h | k ^h a ^h ta | からす | k ^h u: | 沸く |
| k | kɑ: | 柱 | kuɤ | 曲がる |
| g | p ^h ə gi | 布団 | | |
| q^h | q ^h ɑ: | 雪 | °q ^h uʔ | 針 |
| q | °h tɕi qu | おもての | | |
| ʔ | ʔa ma | 母 | ʔa luɪ | 猫 |
| ts^h | °ts ^h uɤ | 準備する | ts ^h u: | 甥 |
| ts | °tsə ^h kɜ | ひづめ | °k ^h e: tsə | 1 つ |
| dz | pẽ dzə | ノート | koŋ dzo | 公務員 |
| tɕ^h | °tɕ ^h uɤ | 血 | ra tɕ ^h u tɕ ^h u | 子山羊 |
| tɕ | tɕuɤ ɣə | うるさい | tɕu ^w ɣə | 14 |
| dʒ | dʒa ɣə | 滑る | dʒa ʂɜŋ | 乞食 |

5.1.2. 摩擦音

Astong 方言は基本的に摩擦音に無声有気、無声無気、有声の 3 系列を有する。

/fj^h, fj/は音声学的には前部硬口蓋と軟口蓋との二重調音で実現されるが、語によってときどき [x^h, x] と発音される場合がある。/s/については単子音としては現

¹⁷ そり舌閉鎖音/t^h, t, q/の実際の音価には、特に無声有気音については閉鎖とともに微弱な摩擦の要素も含む場合があり、たとえば [t^h] のようになって破擦のように聞こえることもあるが、これが歯茎や前部硬口蓋で調音される破擦性とは明らかに異なっている。破擦音とする音素の音声実態には、十分な摩擦音成分が含まれており、[ts] や [tɕ] のように表せるが、そり舌音については [ts] と書き表すには摩擦音成分が弱い。

れない。/ɬ/は末子音としてのみ現れる。

| 例語 | 語義 | 例語 | 語義 |
|---|---------|------------------------------|----------|
| s ^h s ^h a tɕ ^h a | 場所 | s ^h e: | 育てる (iv) |
| s | | | |
| z zã ^m bɜ | 橋 | °ziɬ | 豹 |
| ɕ ^h °ɕ ^h ə | 故郷 | °ɕ ^h aɬ | 掃く (iv) |
| ɕ ɕə fɪɜ | ねずみ | ɕu ^h po | 酸っぱい |
| ʒ ɲi ma zɛ | 日向ぼっこする | | |
| ʂ ʂi: | 雲 | °sɔɬ | やけどする |
| ɲ ^h °ɲ ^h ɜ ^m ba | 皮膚 | °ɲ ^h a ni ma | 妹 |
| ɲ ɲo ^h tsə | 結ぶ | | |
| x ^h ɰdzɐ xu: | 穴に通す | xu ^h fia tɕaw tsə | あくびする |
| ɣ ɣa: ɣə | 固定する | ^h ɲə ɣə | ペン |
| ɣ ^h ɣ ^h u ɣ ^h u | 回族 | ɣ ^h a: lɔŋ | 計る |
| ɣ ɣuɬ ɣoɬ | 紙 | °səŋ ɣo | 生活 |
| ɸ ɸuɬ pa | ふくろう | s ^h a ɸɛ | 種 |
| ɬ | | | |
| h °ha re | 横の | ha lɔŋ ba lɔŋ | まあまあ |
| ɸi ɸio ɸɜ | 脂肪油 | ɲo ma ɸio dze | 真の |

5.1.3. 共鳴音

Astong 方言の共鳴音には両唇半母音を除き有声音系列しか存在しない。/w/は単子音としては例が少ない。

/r/の実際の音価には代表的なものとして [ɽ, ɹ, ɻ] など複数ある。

| 例語 | 語義 | 例語 | 語義 |
|------------------------|-------|---------------------|--------|
| m me toɬ | 花 | mo: | 耕す |
| n ne: | 小麦/青稞 | no: | 間違う |
| ɲ ɲe: s ^h a | ベッド | ɲa: ɲũ | 子供 |
| ɲ ɲa | 私 | ɲo ɲ ^h i | 知り合い |
| l la tɕɐ | 唐辛子 | °lo | 年 |
| r ra | 山羊 | ra rɜ | ざらざらの |
| j ja: ro | 男 | °ja ra | 上のほう |
| w wã: ^m bo | 太い | wo ji? | チベット文語 |
| w ^h wã lu | ひざ | | |

5.2. 子音連続

Astong 方言に見られる子音連続の組み合わせは比較的多いが、その組み合わせには一定のパターンが見られる。わたり音を含まないものを考えると、最初頭子

音^Cと主子音 C_1 の間の組み合わせが決まっており、最初頭子音の特徴によって次のように分けることができる。

1. 前鼻音
2. 前気音
3. 両唇接近音
4. そり舌摩擦音
5. 軟口蓋摩擦音

このうち、最初の2種以外は見られる数が非常に少ない。また、基本的に前気音を除いて子音連続間の有声性は一致する。

これらの子音連続の組み合わせとは独立して、わたり音 G が現れる。よって、最大で以上に示した組み合わせとわたり音を初頭子音群に含むことができる。

以下に子音連続の組み合わせを基準に分類して具体例を掲げる。

5.2.1. 前鼻音

前鼻音は有声および無声無気閉鎖・破擦音に先行し、有声性において一致するのが基本である。ただし、例外的なものに^mn, ^mŋがある。

有声音に先行するもの

^mb : ^om bu 虫
ⁿd : ⁿdõ ^mba 泥
ⁿq : ^on q uɣ 龍
ⁿg : ⁿgo lu 頭
ⁿdz : ⁿdz u γu 指
ⁿdʒ : ⁿdʒ o : ^htse 傍

無声有気音に先行するもの

^mp^h : ^om p^h u 飛ぶ
ⁿt^h : ⁿt^h õ ^mbo 高い
ⁿt^h : ⁿt^h oɣ 略奪する
ⁿk^h : ⁿk^h ɛ : lu 腎臓
ⁿq^h : ⁿq^h a ŋe 前
ⁿts^h : ⁿts^h i : 放牧する
ⁿtɕ^h : ⁿtɕ^h u ^hto 口

例外¹⁸

^mŋ : ^mŋ ə ^stɕoŋ 独身
^mŋ : ^mŋ õ ba 狂人

¹⁸ /^mŋ õ ba/ 「狂人」には/^hŋ õ ba/という変異形もある。

5.2.2. 前気音

前気音は閉鎖・破擦音（有声および無声無気）摩擦音および共鳴音に先行し、鼻音に先行するものを除いて有声性において一致するのが基本である。

有声性の一致するもの（無声）

^hp : ^ohpu 毛
^ht : ^ohta 馬
^ht : ^htə ^hkɯ 活仏
^hk : ^ohku 仏像
^hts : ^htsaɸ ^hpa 起毛ジャケット
^htɕ : ^ohtɕe 舌
^hʃ : ^oʃə ^hʃoɸ 外側
^hs : ^ohse: naɸ 金
^hʂ : ^ohʂe 混ぜる
^hç : ^ok^ha ^hç^he 開く
^hç : ^hçiŋ ^hkɜ 春
^hɸ : ^ohɸɯ 剥く (i/ii)
^hx : ^ohxa ma re: いつか

有声性の一致するもの（有声）

^ɦb : ^ɦbaŋ dō ミツバチ
^ɦd : ^ɦdu: 木
^ɦɖ : ^ɦdɔ: ɣɯ ボタン
^ɦg : ^ɦgu ɲa 卵
^ɦdz : ^ɦdza: 月
^ɦdʒ : ^oɦdʒa 漢族
^ɦz : ^ɦze: rə 釘
^ɦʒ : ^oɦʒa: 貼る
^ɦɣ : ^ɦɣi: 消化する
^ɦm : ^oɦmaɸ 軍人
^ɦn : ^ɦna ma 息子の嫁
^ɦɲ : ^oɦɲi: 2
^ɦŋ : ^ɦɲa moŋ らくだ
^ɦl : ^ɦloŋ 風
^ɦr : ^oɦrã ɲe: それから
^ɦw : ^ɦwa mo 爪（人の）
^ɦj : ^oɦjaɸ ヤク

有声性の一致しないもの

^hm : ^omuɿ pa 霧
^hn : ^hna ɲgo 鼻
^hɲ : ^hɲẽ ɲgo 枕
^hɲ : ^oɲõ ^mbo 青い

5.2.3. 先行子音が両唇音

このタイプの子音連続には、先行する両唇音に閉鎖音のものと半母音のものがあ。いずれも各子音要素が有声性において一致する。なお、/ʷ/はときどき [ɸ] として実現される。

先行する両唇音が閉鎖音のもの

^pt^h : ^{fi}du : ^pt^huɿ 苗
^pt : ^ptõ ^oɲtɕ^hõ 踊り
^ptɕ : ^ptɕa ^{fi}leɿ みんな

先行する両唇音が半母音のもの

^wʂ : ^owʂi : 猿
^wɕ^h : ^owɕ^huɿ 掃く (i/ii)
^wɕ : ^oma ^wɕa ^odoʔ 孔雀
^wg : ^wgo ^hkɔŋ ^{fi}a ^ozoɿ 子なしのめすヤク
^wz : ^owza : 腐る
^wʒ : ^wʒə ^{fi}ge : 分家する
^wɣ : ^wɣo 搾り出す (i)
^wn : ^wnə ɲgo 人
^wr : ^wri lo み年
^wɣ : ^wɣoɿ kə 未来

5.2.4. 先行子音がそり舌音

このタイプの子音連続は見られる例が少ない。子音要素が等価に発音されるタイプのももある。

^st : ^stəʔ moŋ 指輪
^sk : ^sko 掘る (i)
^sts^h : ^kh^a ^sts^he 笑い話
^stɕ : ^mɲə ^stɕoŋ 独身
^sts : ^tɕo ^stse 椅子

5.2.5. 先行子音が軟口蓋音

このタイプの子音連続は見られる例が少ない。子音要素が等価に発音されるタイプのものもある。

^xk : ^oxka: mo ji: s^ha 危険
xp : s^ho xpo モンゴル族
xk : t^waŋ xka 胸
xts : ^oxtse mo 祭り
xtɕ : ⁿt^he xtɕi 親指

5.2.6. わたり音を含むもの

わたり音には/w, j/がある。いずれの組み合わせも見られる語が少ない。なお、例をあげるにあたって漢語来源借用語と明らかに判断できるものは含まない。

/w/のもの

tw : t^we: 食料
t^hw : t^hwā^hpa 首
t^w : t^wā^mbə 本
kw : k^wo^htɕa ごみ
qw : ^oʔa: q^wa^ohtɕi 抱擁する
tɕw : tɕ^waŋ^ŋk^hwəŋ トイレ
dzw : ^oʃ^hə ka re dz^wəŋ^htō 伸びる
s^hw : s^hwo 火打石
ʃw : ʃ^waŋ 物乞いする
ɕw : ɕ^wo lo ね年
ɣw : ʔa ɣ^wəŋ 母方のおじ
ɕ^hw : ^oɕ^hwəŋ 整列する
ɞw : ^otɕa ɞ^waŋ 茶を入れる
hw : hwā 靴
rw : r^waŋ naɸ 蚊

/j/のもの

t^hj : t^hjěⁿdo 灰色
kj : te wu tə^okja wu ひよこ
tɕ^hj : ^ofi go tɕ^hjo 玄関
tɕj : tɕjaɸ 灯す
ɣj : ɣjiŋ 畑
ɲj : ɲjeŋ 古い
ɲj : riŋ ɲja fiu 長い

5.2.7. 3子音連続

少数ではあるが、3子音連続が見られる。

- ^hmj : ^hmjē: 葉
^ʰtʰj : ^ʰtʰjē: 持ち出す
^ʷqʷ : ^ʷqʷa 客
^ʰkʰw : ^ʰkʰwɛ: 家
^hkw : ^hkwa 足
^ʷgw : ^ʷqʷɛ ^ʷgwɛ 竜神
^htsw : ^htswaŋ ma 清潔な
^ʰdzw : ^ʰpʰo: ^ʰdzwaŋ 満腹になる (i/ii)
^hsw : ^hswɛ: mo 涼しい

6. 蔵文との対応関係による Astong 方言の特徴づけ

チベット文語(蔵文)形式と口語形式の対応関係を探ることはチベット語方言の特徴を分析する伝統的な手法であり、西(1986)や鈴木(2008b)、張濟川(2009:257-358)などの先行研究に一定の注目すべき対応関係の傾向が示されている。

さて、ヒャルチベット語については、すでに複数の方言の事例が孫天心(2003)や Suzuki(2005a)、鈴木(2007b, 2008ab)によって分析されている。これらを参考にしつつ、ヒャルチベット語の中における Astong 方言の特徴づけも行う¹⁹。

ここでは初頭子音と母音 + 音節末形式の2つに分けて述べる²⁰。なお、この考察の目標は通時的な議論を行うのではなく、方言の特徴づけを行うためのいくつかの指標に基づいた対応関係を提示することにある。

6.1. 初頭子音

6.1.1. 閉鎖・破擦・摩擦音の有声性

Astong 方言では、閉鎖・破擦音について、蔵文で基字に先行する子音がない有声音字 g, j, d, b²¹は、それぞれの調音点の無声無気音に対応する。たとえば、以下のようなものである。

- | | |
|--|-----------------------------------|
| po mo 「娘」(<i>bu mo</i>) | ^ʰ tɕa 「茶」(<i>ja</i>) |
| ti ts ^h eʔ 「時間」(<i>dus tshod</i>) | koŋ ma 「王」(<i>gong ma</i>) |

¹⁹ ヒャルチベット語の諸方言に言及するときは、1.1 で示した方言区分及び名称に従う。

²⁰ レジスターについても議論することが必要と考えられるが、蔵文との対応という観点から考えると状況が極めて複雑であり、方言は異なるが Suzuki(2005b)の試みた分析に、レジスターの蔵文との対応関係が複雑であることの一端が示されている。Astong 方言についても現段階では明確な蔵文との対応関係を分析できないため、本稿では割愛する。

²¹ 有声音字としては dz も含まれるが、dz ではじまる蔵文形式に対応する口語形式は得られていない。

また、これらの文字に足字がある場合も同じく無声無気音に対応する。たとえば、以下のである。

°ɕ3 「鳥」 (*bya*)

tə tɕoŋ 「ナイフ」 (*gri chung*)

°tɕɬ 「6」 (*drug*)

twaŋ xka 「胸」 (*brang ka*)

以上の蔵文有声音字に先行子音（頭字、前接字；m, 'を除く）が存在するとき、Astong 方言では有声音で現れる。しばしば前気音を伴う。たとえば、以下のである。

do: goŋ 「石」 (*rdo*)

°fi dz3 「山」 (*rdza*)

fi gō mba 「寺」 (*dgon pa*)

°fi dza 「漢族」 (*rgya*)

°fi ga 「愛する」 (*dga'*)

fi dzəʔ mo 「重い」 (*ljid*)

一方、摩擦音については、前接字の有無に関わらず有声音で現れる。たとえば、以下のである。

°zoɬ 「牛」 (*zog*)

wɣo 「ヨーグルト」 (*zho*)

zoŋ 「よい」 (*bzang*)

°wɣə 「4」 (*bzhi*)

以上の特徴は、Sharkhog 方言群および Khromjekhog 方言群とほぼ一致する。Khodpokhog 方言群や dPalskyid 方言群の多くの方言では、有声性の現れについて異にする点が多い。

6.1.2. 蔵文 sh, zh 対応形式

Astong 方言では、基本的に軟口蓋の関わる摩擦音が対応する。たとえば、以下のである。

°ɬʰ3 「肉」 (*sha*)

°ɬʰiɬ 「しらみ」 (*shig*)

ɣ3 ʰgo 「帽子」 (*zhwa 'go*)

ɣjiŋ 「烟」 (*zhing*)

いずれの場合も軟口蓋での調音が関わっているのが認められる。蔵文 zh 対応音は先に示した wɣo 「ヨーグルト」 (*zho*) にも見られるように、軟口蓋摩擦音の周辺にわたり音が認められる例が少なくない。一方蔵文 sh 対応音は多くが前部硬口蓋と軟口蓋との二重調音で実現され、わたり音を伴う例はほぼ認められず、例によっては音声学上の変異として軟口蓋摩擦音のみで現れることもある。この調音方法から見れば、対応する有声音は/ɣj/にあたるが、これは必ずわたり音を含むタイプである。

この特徴はヒャルチベット語全体に見られるが、方言ごとに軟口蓋と前部硬口蓋の調音にゆれが見られ、安定的ではない。

6.1.3. 蔵文 Py 対応形式

蔵文 Py は、p, ph, b に足字 y を伴う形式を含む形式についていう。

Astong 方言の対応形式は、基本的に前部硬口蓋摩擦音である。たとえば、以下のようである。

^hɕ^he 「開ける」 (*phye*)
^oɕ3 「鳥」 (*bya*)

^hɕiŋ^hk3 「春」 (*dpyid ka*)
 ɕoŋ 「学ぶ」 (*i/i*) (*sbyang*)²²

これは多くのヒャルチベット語方言と共通する。ただし Khodpokhog 方言群では歯茎摩擦音となる点で異なる。

6.1.4. 蔵文 Ky 対応形式

蔵文 Ky は、k, kh, g に足字 y を伴う形式を含む全ての対応形式についていう。

Astong 方言の対応形式は、基本的に前部硬口蓋破擦音である。たとえば、以下のようである。

tɕ^hə γə 「犬」 (*khyi*)
^oɕ^hdza 「漢族」 (*rgya*)

^oɕ^htɕəŋ po 「幸せな」 (*skyid po*)

ただし蔵文 sky 対応形式には、ɕu^hpo 「酸っぱい」 (*skyur po*) のように、前部硬口蓋摩擦音で現れるものもある。

以上の特徴は、Sharkhog 方言群および Khromjekhog 方言群とほぼ一致する。Khodpokhog 方言群では基本的に歯茎破擦音となる点で異なる。dPalskyid 方言群では方言ごとに異なるが、前部硬口蓋破擦音のほかに前部硬口蓋閉鎖音 (^ht, t, ɕ) や硬口蓋閉鎖音で現れる。

6.1.5. 蔵文足字 r 対応形式

蔵文足字 r を含む形式には、Pr (=pr, phr, br を含む形式)、Kr (=kr, khr, gr を含む形式)、tr, dr など閉鎖音を含むもののほか、sr などもある。

Astong 方言では、一部の蔵文 Kr 類、spr, sbr 対応形式を除いて基本的にそり舌閉鎖音に対応する。たとえば、以下のようである。

^pto^oɕ^hɕ^hə 「踊り」 (*bro 'chams*)
 tɕwaŋ xka 「胸」 (*brang ka*)
^hdu: ^pt^huɕ 「苗」 (*sdong phrug*)
^htə^hkuɕ 「活仏」 (*sprul sku*)

tə tɕoŋ 「ナイフ」 (*gri chung*)
 tɕəŋ s^hə 「影」 (*grib ?*)
^otɕu: 「ラバ」 (*drel*)
 tɕe: 「思い出す」 (*dran*)

一部の蔵文 Kr 対応形式には、前部硬口蓋破擦音があたるものがある。たとえば、^oɕ^hɕ^hə 「血」 (*khrag*)、^oɕ^hdza 「仇」 (*dgra*)、tɕo 「小麦」 (*gro*) など。

²² 「学ぶ」の口語形式は蔵文の頭字 s がいない形式に対応関係が見られ、松潘県のヒャルチベット語方言ではよく見られる。

蔵文 spr 対応形式には、通例そり舌摩擦音があたる。たとえば、 ṣi : 「雲」(*sprin*)、 $\text{dza } \text{ṣ}3\eta$ 「乞食」(*rgya sprang*) など。なお、「猿」(*spre'u*) には ʔa pi と $^w\text{ṣi}$: の 2 つの対応形式がある。

蔵文 sbr 対応形式には、通例そり舌流音があたる。たとえば、 $\text{rwa}\eta\text{ na}\text{ṣ}$ 「ハエ」(*sbrang nag*)、 ^wri : 「蛇」(*sbrul*) など。

この対応関係は多くのヒャルチベット語方言のみならず、アムドチベット語にも見られる。

一方、蔵文 sr 対応形式にはそり舌摩擦音が当たる。たとえば、以下のものである。

| | |
|--|---|
| $^o\text{su}\text{ṣ}$ 「命」(<i>srog</i>) | $\text{ṣ}3$: 「かわうそ」(<i>sram</i>) |
| $\text{ni } \text{ṣ}3\eta$ 「姉妹」(? <i>srung</i>) | $\text{ṣ}3$: b^o 「薄い」(<i>srab</i> ?) |

この対応関係もまた、多くのヒャルチベット語方言およびアムドチベット語にも見られる。

6.1.6. 蔵文基字 l, y 対応形式

Astong 方言では、蔵文基字 l, y はそれぞれ $/l/$ 、 $/j/$ が対応する。前者は蔵文で足字になる場合でも $/l/$ に対応すると考えられる。たとえば、以下のものである²³。

| | |
|--|--|
| $\text{la}\text{ṣ pa}$ 「手」(<i>lag pa</i>) | $^o\text{la ma}$ 「ラマ」(<i>bla ma</i>) |
| ^olo 「年」(<i>lo</i>) | $\text{je } \gamma\text{e}$ 「文字」(<i>ji ge</i>) |
| $^{\text{h}}\text{lo}\eta$ 「風」(<i>rlung</i>) | $^{\text{h}}\text{je: ma}$ 「花椒」(<i>g.yer ma</i>) |
| $^{\text{h}}\text{lo:}$ 「肺」(<i>glo ba</i>) | $^{\text{h}}\text{ji}$ 「ジャスパー」(<i>g.yu</i>) |

この特徴は、Sharkhog 方言群および Khromjekhogg 方言群とほぼ一致する。Khodpokhog 方言群の一部の方言では、蔵文基字 l, y にそれぞれ $/j/$ 、 $/z/$ がそれぞれ対応し、dPalskyid 方言群の Babzo 下位方言群の方言では蔵文 g, y に $/z/$ が対応する点で異なる。

なお、蔵文 lh 対応形式は基本的に $^{\text{h}}\text{l}$ である。たとえば、以下のものである。

| | |
|--|--|
| $^{\text{h}}\text{l}3$ 「神」(<i>lha</i>) | $^{\text{h}}\text{lo}$ 「南」(<i>lho</i>) |
|--|--|

ただし、 hw^3 「靴」(*lham*) もあるが、例外と見られる。

この特徴は Sharkhog 方言群、Khromjekhogg 方言群および Khodpokhog 方言群の多くの方言に見られる一方、dPalskyid 方言群では $/l/$ が対応する点で異にする。ただし前者に属するいくつかの方言では、 $/l/$ で現れるとともに、音節末に $/l/$ を伴うタイプのものがある。

²³ この対応関係は、ヒャルチベット語分布地域の東で話されるベマ語について、蔵文と対応する語彙で蔵文基字 l, y にそれぞれ $/j/$ 、 $/z/$ が対応するため、重要になってくる(鈴木 2008a)。

6.1.7. 蔵文頭字 s+ 共鳴音字を含む形式

蔵文頭字 s+ 共鳴音字の組み合わせには、s+ 各鼻音および sl, sr がある。このうち sr についてはすでに述べたので、ここではそれ以外について述べる。

Astong 方言では、蔵文鼻音字に頭字 s を伴う形式には、基本的に無声前気音を伴う有声鼻音で現れる。たとえば、以下のようである。

^hmjē: 「葉」 (*sman*)

^hŋō ^mbo 「青い」 (*sngon po*)

^hŋē ^ŋgo 「枕」 (*sngas 'go*)

^hna ^ŋgo 「鼻」 (*sna 'go*)

例外的に、^mŋō ba 「狂人」 (*smyon pa*) のような例もある。

以上の基本的な対応関係は、Khromjekhog 方言群を除くヒャルチベット語に共通する。

次に、蔵文 sl 対応形式には、前気音を伴う無声歯茎破擦音または前気音を伴う有声側面音があたる。たとえば、以下のようである。

^htsa γə 「安い」 (*sla gi*)

^htsowʔ 「教える」 (*slob*)

^htsowʔ 「着く」 (*slebs*)

^hla 「編む」 (*sla*)

以上の対応関係は、いくつかのヒャルチベット語に共通して見られる。

6.1.8. 前鼻音を含む子音連続

Astong 方言の前鼻音を含む子音連続は、前鼻音要素に後続する子音に無声有気音と有声音がある。この口語形式は蔵文との対応関係とうまく一致する点が多い。前鼻音要素と後続する子音は、調音点、有声性についてほぼ一致する。たとえば、以下のようである。

^ŋgo lu 「頭」 (*mgo* ?)

^ots^ho 「海」 (*mtsho*)

^ombu 「虫」 (*'bu*)

^ŋtɕ^hu ^hto 「口」 (*mchu* ?)

しかし一方で、以上の特徴は Sharkhog 方言群、Khromjekhog 方言群および dPalskyid 方言群に共通するが、Khodpokhog 方言群では基本的に無声有気音字に m, ' が前接する場合でも前鼻音を伴う有声音として実現される²⁴。

さて、蔵文には初頭子音に前鼻音に対応する要素を含んでいないにもかかわらず、いくつかの語には前鼻音が現れる。たとえば、^ŋk^hwɛ: 「家」 (*khang ba*)、^ŋt^he ŋa 「数珠」 (*phreng ba*) などがある。この現象はヒャルチベット語の中でも散発的に見られる。アムドチベット語牧民方言の数種にもこの対応関係を示す例がある。

6.2. 母音 + 音節末形式

基本的な対応関係は以下のように示することができる²⁵。

²⁴ この特徴はペマ語にも当てはまる（鈴木 2008a）。

²⁵ 蔵文再添後字 s は口語形式に明確な対応関係を得られないため、以下の表では省略する。また、いくつかの対応形式は不明であるため、空白にしてある。

| V\C | #/' | b | d | g | m | n | ng | r | l | s |
|-----|-------|-----|---------|---------|------|-------|---------|----|---------|---------|
| a | a / ʌ | ow | iʔ | aɸ | ɜ(:) | ẽ(:) | aŋ / oŋ | a: | ɛ: / e: | e: / i: |
| i | ə | | | iɸ | ĩ(:) | ĩ(:) | iŋ / eŋ | | | i: |
| u | u | uʔ | uʔ / uʔ | uɸ / uɸ | õ(:) | ẽ(:) | u: / uŋ | u | i: | u: |
| e | e | owʔ | eʔ | | | ĩ | | e: | i: | e: |
| o | o | owʔ | eʔ | uɸ / oɸ | | õ / ẽ | oŋ | o: | u: | i: / u: |

なお、一部の蔵文対応形式では母音の入りわりにわたり音/w, j/を伴うことがあるが、それは上表に記載していない。

Astong 方言の末子音における基本的な音対応の傾向は、末子音 b, d は声門閉鎖音に、g は咽頭蓋摩擦音に、m, n は先行母音の鼻母音化（ときに長母音化）に、ng は軟口蓋鼻音に、r, l, s は先行母音の長母音化²⁶になる。

以上のようにまとめた対応関係は、特に母音の調音点について1つの主要な傾向に過ぎず、異なる例も多々見受けられる。

このような対応の傾向は、全体的に見れば Sharkhog 方言群とほぼ一致する。ただし、母音の入りわりにおけるわたり音の出現は、Astong 方言に独特のものである。他のヒャルチベット語には、鼻母音のないもの²⁷、開音節を主要な対応関係とするもの²⁸など、多岐にわたる。

7. 語形式による Astong 方言の特徴づけ

蔵文との対応関係による方言の特徴づけは、チベット語の方言の中による類型の特徴を明らかにするものである。これに対し、語形式による方言の特徴づけは、方言間の類型の類似を越えて、地域的な側面から分析することになる。

7.1. 特徴的な音素を含む語形式

Astong 方言の音体系を見ると、口蓋垂音の系列、無声半母音そして中舌半広母音に注目することができる。

口蓋垂音をもつ例は限られていて、閉鎖音では以下のものが認められる。

q^ha: 「雪」_ノ q^huʔ 「針」_ノ ^Nq^ha ŋe 「前」_ノ ^htɕi qu 「おもての」_ノ q^ha ɸ^haɸ 「からい」_ノ ^hts^ha q^ha ŋoŋ 「塩辛い」_ノ ^ha: qwa ^htɕi 「抱擁する」

以上の例のいくつかは、ヒャルチベット語諸方言のみならず、阿壩州に分布するアムドチベット語にも同様に口蓋垂閉鎖音/q^h, q/をもっている方言が存在する²⁹。

²⁶ いくつかの語では短母音で対応する。

²⁷ たとえば Babzo 方言（鈴木 2007b）gZhungwa 方言（鈴木 2008b）など。

²⁸ たとえば gZhungwa 方言（鈴木 2008b）など。

²⁹ いくつかのヒャルチベット語方言から例を挙げると、以下のようなものである。

Babzo 方言（詳細は鈴木（2008b）参照）

q^ha: 「雪」_ノ q^ha da 「からす」_ノ q^ha ⁿde 「苦い」_ノ q^ha ɸ^haʔ 「からい」_ノ quʔ 「穴が開く」_ノ qa: ru: de rə 「暗くなる」_ノ qə 「刺繍する」_ノ s^hɛ ^Nge 「獅子」

一方、口蓋垂摩擦音のうち有声音/**ʙ**/が蔵文'に対応するものが見られるけれども、無声音の場合は来源が不明のものがある。後者について、たとえば以下のものがあげられる。

χ^hu: 「筋肉」_⌞ χ^hu χ^hu 「回族」_⌞ χ^hɑ: loŋ 「計る」

無声半母音/**w**/は単独で出現する例は[°]wā lu 「ひざ」の1例のみである。ヒャルチベット語の中では独自の音素といえるだろう。

中舌半広母音/**ɜ**/はよく見られ、たとえば以下のような例がある。

ni mɜ 「太陽」_⌞ [°]s^hɜ 「地」_⌞ [°]ma k^hɜ 「傷口」

この音素はほぼ蔵文 a#に対応する。しかし蔵文 a#には/a/に対応するものもある。前者は特に第2音節に現れやすい。この音素はヒャルチベット語では gZhungwa 方言に設定され、来歴も酷似している点に注目できる(鈴木 2008b)。

7.2. 語形式自体に見られる特徴と特殊性

口語形式の中には、特定の方言(群)に見られる特徴がある。1つには、蔵文との対応関係を見出せても、それが口語形式として対応すること自体が個別的、もしくは地域的観点から特徴的であるものがある。たとえば、以下のようなものが指摘できる。() 内に Astong 方言に対応すると考えられる蔵文形式を添える。

- [°]pi? 「チベット人」(*spod*)
- pe ^hki? 「チベット語」(*bod skad*)
- wo ji? 「チベット文字」(*bod yig*)
- ^hzoŋ s^ha 「友人」(*bzang sa*)
- te wu 「鶏」(*de bo*)
- me loŋ 「鏡」(*me long*)
- ^ho ri 「明日」(*tho reŋs*)

以上のような例は、口語と蔵文の対応関係が比較的明瞭であるように見えるが、注目すべき点がそれぞれある。いくつか説明を与えておくと、以下のようなものである。第1～3例の第1音節は、本来ならば同源語であるから、その発音も同一になることが期待されるが、そうではない。民族名が蔵文 *bod* 対応形式でない点は注目に値する。*spod* は当該語で音対応が自然になる例の1つである。「チベット文字」の形式はアムドチベット語からの借用と考えられる。「友人」が蔵文 *bzang sa* に対応するのは、これも sKyangtshang 方言や Thangskya 方言などのヒャルチベット語

Thangskya 方言

q^hā: 「雪」_⌞ q^ha ŋo 「顔」_⌞ q^ha ɣa 「牛乳の膜」_⌞ qo zē 「衣服」_⌞ qu ŋa 「襟」_⌞ q^ha ja 「ふた」_⌞ mə ^hqa 「偽の」_⌞ q^ha ⁿde 「苦い」_⌞ q^ha ɕ^ha 「からい」_⌞ [°]ts^ha q^ha 「塩辛い」_⌞ ʔā nō [°]hqa: 「手に入れる」

sKyangtshang 方言

q^ha: / q^ha wa 「雪」_⌞ q^ha ⁿde 「苦い」_⌞ q^ha ^hsa: 「からい」

ほかにも、孫宏開・王賢海(1987)、華侃・尕藏他(1997)、華侃 主編(2002)、Sun(2003b)、鈴木・イエシエムツォ(2006)などが記述する方言を参照。

方言、および Sun (2003b) の扱う Zhongu 方言にも見られる点から、地域的なものと判断される。「鷄」「鏡」はそれぞれ蔵文形式 *bya*, *shel sgo* が広く見られる口語対形式であるが、Astong 方言の形式はヒャルチベット語に共通して見られる、地域的な語形である。「明日」は蔵文 *sang nyin* の対応形式が広く用いられているが、ヒャルチベット語では広く蔵文 *tho rengs / tho rangs* (語義は「夜明け」) の対応形式と考えられる口語形式を用いる点で興味深い³⁰。このように、地域的特徴の一端を見出すことができる。

また、漢語などからの明確に借用語と分かるものを除いても、対応する蔵文形式が不明であるものが少なからず存在する。Astong 方言において、たとえば名詞についていくつか指摘すると、以下のようなものが挙げられる。

- *k^hũ mba* 「雹」
- *s^hē: dā* 「爪 (動物の)」
- *?a ŋō* 「子ぶた」
- *?a lu* 「猫」
- *na lo* 「葉」

この種の例の中には、近隣のヒャルチベット語諸方言に共通して見られるものもあるけれども、Astong 方言に特徴的なものもあり、「雹」「子ぶた」などがそれに当たる。

8. まとめ

本稿では Astong 方言の音声分析を通じて、2種のレジスターによる対立、/q^h, q, w, ʒ/ などの特徴的な音素、初頭子音連続における複数の組み合わせパターン、末子音における/?/と/ʕ/の対立や鼻母音と非鼻母音 + /ŋ/の対立などといった特徴をもっている方言であることを明らかにした。

Astong 方言は、相対的に見てヒャルチベット語 Sharkhog 方言群の特徴をよく示している方言といえ、地域的観点から見ても同方言群に属する方言と見てよいだろう。音声学的特徴について、特に子音連続の構成が比較的複雑であることを考えると、Shar-smad 下位方言群の特徴を示しているといえ、現段階では Astong 方言も、分布する谷が違うとはいえ、Sharkhog 方言群 Shar-smad 下位方言群に属する方言ということにする。

参 考 文 献

- 太田 斎. 2008. 「[資料] 丁種西番訳語 (川一) 校本 (稿)」. 『アジア言語論叢』7. pp.109–164.
 鈴木博之. 2005a. 「チベット語音節構造の研究」. 『アジア・アフリカ言語文化研究』69. pp.1–23.
 —. 2005b. 「チベット語松潘・九寨溝 [Sharkhog] 方言の超分節音素」. 『アジア・アフリカ文法研究』33. pp.1–37.
 —. 2007a. 『川西民族走廊・チベット語方言研究』. 京都大学博士論文.

³⁰ この解釈については、鈴木 (2008b) を参照。

- . 2007b. 「チベット語包座 [Babzo] 方言の音声分析と方言特徴」. 『アジア・アフリカ言語文化研究』74. pp.101–120.
- . 2008a. 「九寨溝風景区のチベット語とベマ語をめぐる若干の問題」. 『アジア言語論叢』7. pp.91–107.
- . 2008b. 「ヒャルチベット語九寨溝・玉瓦 [gZhungwa] 方言の音声分析」. 『アジア・アフリカの言語と言語学』3. pp.135–168.
- . 2010. 「ヒャルチベット語松潘・山巴 [sKyangtshang] 方言における格体系」. 大西正幸・稲垣和也編『地球研言語記述論集』2. pp.97–106.
- 鈴木博之・供邱澤仁 [dKon-mchog Tshe-ring]. 2009. 「ヒャルチベット語松潘・山巴 [sKyangtshang] 方言における *snang* の用法」. 大西正幸・稲垣和也編『地球研言語記述論集』1. pp.123–132.
- 鈴木博之・イエシェムツォ [Ye-shes-mtsho]. 2006. 「チベット語中阿壩 [rNgawa] 方言の音声分析」. 『アジア・アフリカの言語と言語学』1. pp.59–88.
- 西義郎. 1986. 「現代チベット語方言の分類」. 『国立民族学博物館研究報告』11.4. pp.837–900+1 地図.
- 西田龍雄. 1970. 『西番語譯語の研究—チベット言語學序説—』. 松香堂.
- 西田龍雄・孫宏開. 1990. 『白馬譯語の研究 白馬語の構造と系統』. 松香堂.
- Nagano, Yasuhiko. 1980. *Amdo Sherpa Dialect: A Material for Tibetan Dialectology*. Institute for the Study of Languages and Cultures of Asia and Africa.
- Sun, Jackson T.-S. 2003a. “Variegated tonal developments in Tibetan”. In Randy LaPolla et al. (eds.) *Language Variation: Papers on variation and change in the Sinosphere and in the Indosphere in honour of James A. Matisoff*. pp.35–51.
- . 2003b. “Phonological Profile of Zhongu: A New Tibetan Dialect of Northern Sichuan”. In *Language and Linguistics* 4.4. pp.769–836.
- Suzuki, Hiroyuki. 2005a. “Dialectological particularity of A-skyid-rong [Axirong] Tibetan —special reference to Songpan and Aba Tibetan— [阿西茸藏語の方言特徴—兼述松潘・阿壩藏話]”. Unpublished manuscript presented at 38th ICSTLL (Xiamen).
- . 2005b. “Einige Bemerkungen über den Ursprung des creaky Tons im Tibetischen von Sharkhog [Songpan-Jiuzhaigou]”. In *Kyoto University Linguistic Research* 24. pp.45–57.
- . 2008. “Nouveau regard sur les dialectes tibétains à l’est d’Aba : phonétique et classification du dialecte de Sharkhog [Songpan-Jiuzhaigou]”. In *Linguistics in Tibeto-Burman Area* 31.1. pp.85–108.
- . 2009. “Introduction to the method of the Tibetan linguistic geography — a case study in the Ethnic Corridor of West Sichuan —”. In Yasuhiko Nagano (ed.) *Linguistic Substratum in Tibet — New Perspective towards Historical Methodology (No. 16102001) Report 3*. pp.15–34.
- . 2010. “Tibetan dialects spoken in Shar khog and Khod po khog”. In *EAST and WEST* Vol. 59: 1-4 / Samten G. Karmay & Donatella Rossi (eds.) *Bon: the Ever-lasting Religion of Tibet — Tibetan Studies in Honour of Professor David L. Snellgrove*; Papers presented at the International Conference on Bon, 22–27 June 2008, Shenten Dargye Ling, Château de la Modetais, Blou, France / New Horizons of Bon Studies 2, IsIAO. (in press)
- 華侃 主編. 2002. 《藏語安多方言詞匯》. 甘肅民族出版社.
- 華侃・尕藏他 [sKal-bzang-thar]. 1997. 藏語松潘話的音系和語音的歷史演變. 《中國藏學》第2期. pp.131–150.
- 聶鴻音・孫伯君. 2010. 《西番譯語》校錄及匯編. 社會科學文獻出版社.
- 孫宏開・王賢海. 1987. 阿壩藏語語音中的幾個問題. 《民族語文》第2期. pp.12–21.
- 孫天心. 2003. 求吉藏語的語音特徵. 《民族語文》第6期. pp.1–6.
- [民國] 張典 主修. 2007. 《松潘縣志》(王昊・劉樹成點校). 松潘: 松潘縣地方志編纂委員會.
- 張濟川. 2009. 《藏語詞族研究—古代藏族如何豐富發展他們的詞匯》. 北京: 社會科學文獻出版社.

[付記]

筆者による現地調査については、平成 16-20 年度文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (S)「チベット文化圏における言語基層の解明」(研究代表者: 長野泰彦、課題番号 16102001) および平成 19-21 年度科学研究費補助金特別研究員奨励費「川西民族走廊・チベット文化圏における少数民族言語の方言調査と地域言語学的研究」の援助を受けている。

分類語彙 1400

配列は華侃 主編 (2002) に準拠し、名詞、数詞、代名詞、形容詞、動詞の順である。

名詞は、意味によって小区分を設けた。

動詞は、形態変化するものについてのみ、次の記号を語形の後ろにつけて示す。

(i): 未完了、(ii): 完了、(iv): 命令、(表示なし): 変化なし。

天文地理

| | | | | | |
|----|--------------------|-----|----------------|----|-------------|
| 天 | nā: hɿw / 'nā: ge? | 火 | °nə | 泥 | ⁿdō mba |
| 太陽 | ɲi m3 | 煙 | to: | 水 | °tɕʰw |
| 光 | je? | 空氣 | °fiuɤ | 森 | naɤ sʰi? |
| 月 | fi dza: | 地 | °sʰ3 | 金 | °hse: naɤ |
| 星 | hka: ma | 山 | °fi dz3 | 銀 | °fi ŋu |
| 天氣 | nā: hɿw | 尾根 | fi dza ŋō | 銅 | zɔŋ ma? |
| 雲 | ʃi: | 洞窟 | °fi dz3 kʰw nu | 鉄 | °htɕaɤ |
| 雷 | °tʰu? | 洞穴 | kʰw nu | 瑪瑙 | hpi: ʃʰi: |
| 風 | fi loŋ | 川 | °tɕʰw | 黃銅 | sʰe: fi gi? |
| 雨 | nā: | 海 | °n tsʰo | 炭 | sʰu fio |
| 虹 | ⁿdzɛ ⁿtsʰē | 貯水池 | tɕʰw toŋ | 場所 | sʰa tɕʰa |
| 雪 | qʰa: | 井戸 | tɕʰw koŋ | 黄河 | ma tɕʰw |
| 雹 | kʰw mba | 道 | dza l3 | ラサ | fi la sʰa |
| 霜 | pa mo | 土 | °sʰ3 | 橋 | zā m b3 |
| 露 | zu fia | 畑 | ɣjiŋ | 家 | dɛ: |
| 霧 | °h muɤ pa | 石 | do: goŋ | 故郷 | °ɕʰə |
| 氷 | ⁿtɕʰə: hka | 砂 | ɕe m3 | | |

人体

| | | | | | |
|-----|----------|------|--------------|-----|-----------|
| 体 | lu hpo | 口 | ⁿtɕʰw hto | へそ | pʰo hte |
| 頭 | ⁿgo lu | 唇 | ⁿtɕʰw h p3 | 腰 | hke: p3 |
| 髪 | ⁿgo hpu | あごひげ | kʰa hpu | 尻 | ⁿtsʰɔŋ ra |
| 額 | tʰo? pa | あご | ma ⁿtɕʰw | 太もも | ɲē loɤ |
| 眉毛 | ɲiɤ hpu | 首 | tʰwā hpa | ひざ | wā lu |
| 目 | ɲiɤ do? | 背 | fi dzow htsa | 足 | °h kwa |
| 鼻 | hna ⁿgo | 胸 | twaŋ xka | 腕 | tʰwaɤ pa |
| 鼻の穴 | hna kʰoŋ | 乳房 | nu m3 | 手 | laɤ pa |
| 耳 | na kʰe? | 乳 | ɓo ma | 手首 | laɤ kʰuɤ |
| 顔 | kʰa ŋw | 腹 | pʰo: | 指 | ⁿdzw ɣw |

| | | | | | |
|-------|------------------|----|-----------|----|-----------|
| 手のひら | laɕ ʰtʰi: | 骨 | ru ʰpa | 腸 | dzu ma |
| 親指 | ʰtʰe xtɕi | 脊椎 | ʰge: tʰiɕ | 大便 | ʰtɕa: ʰpa |
| 中指 | ʰdzɯ ʰtɕi: | 齒 | ʰsʰo | 小便 | ʰtɕʰɯ |
| 小指 | ʰdzɯ tɕʰoŋ ʔa ɳũ | 齒茎 | sʰu ɳi | 屁 | tɕa: tə |
| 爪（人の） | sʰɛ: dũ | 舌 | ʰtɕe | 汗 | ɲu: tɕʰə |
| 拳 | ʰmbɯ ʰdzɔŋ | 喉 | ɳiʔ pɜ | 痰 | kʰɛ: luʔ |
| 肛門 | ʰtsʰɔŋ ra | 肺 | ʰlo: | つば | tɕʰɯ mɜ |
| 皮膚 | ʰfʰɜ ʰba | 心臟 | ʰsɜ: | 鼻水 | ʰna: tɕʰɯ |
| 傷口 | ʰma kʰɜ | 肝臟 | ʰtɕʰɛ ʰba | 涙 | ɳiɕ tɕʰɯ |
| しみ | ma dze | 腎臟 | ʰkʰɛ: lu | 声 | ʰkiʔ |
| 血 | ʰtɕʰaɕ | 胆嚢 | ʰtɕʰə ʰpa | 死体 | fʰə ro |
| 筋肉 | ɕʰɯ: | 胃 | ʰsɜ: xka | 命 | ʰsuɕ |
| 脳 | ʰgo lu | | | | |

人物

| | | | | | |
|-------|---------------|------|----------------|-------|------------|
| 人 | ʰnə / ʰnə | 鍛冶屋 | ʰga: rɜ | 下女 | ma: ro le: |
| チベット人 | ʰpiʔ | 英雄 | pu ʰgi: | 祖父 | ʔa ɳi |
| 漢族 | ʰdza | 女英雄 | ma: ro ɲa ʰtɕi | 祖母 | ʔa ji |
| 蒙古族 | sʰo xpo | 独身 | ʰnə ʰtɕoŋ | 父 | ʔa pa |
| 回族 | ɕʰu ɕʰu | 学者 | je ɣe ʰtā: ɳũ | 母 | ʔa ma |
| 半漢半蔵 | dza ma ʰpiʔ | こじき | dza ɕɜŋ | 両親 | pʰa ma |
| 外国人 | ʰɕʰə ʰdza | 泥棒 | ʰkũ ma | 息子 | ɳa: ɳũ |
| 大人 | pʰo ʰsa: | 病人 | ne: pɜ | 息子の嫁 | ʰna ma |
| 子供 | ɳa: ɳũ | 仇 | ʰdza | 娘 | po mo |
| 赤ん坊 | ɳa: ɳũ ɳo: lu | 王 | koŋ ma | 娘婿 | ma: xpa |
| 老人 | ʰge ʰpo | 皇帝 | ʰgwa | 孫息子 | tsʰu: |
| 老婦人 | ʰge: mo | 友人 | ʰzɔŋ sʰa | 孫娘 | tsʰa mo |
| 男 | ja: ro | 仕立て屋 | ʰzo wɜ | 兄 | ʔa ʰdzi |
| 女 | ma: ro | 石屋 | ʰdō ʰkʰɛ | 姉 | ʔa ʰtɕa |
| 男女 | ja: ro ma: ro | 盲人 | ɣɜ ra | 弟 | ni wu |
| 少年 | pʰo ʰsa: | 聾啞者 | na bĩ | 妹 | ʰfʰa ni ma |
| 少女 | po mo | 禿げの人 | ze: ʰga | 父の兄 | ʔa ʰku |
| 公務員 | koŋ dzo | 猫背の人 | dzuw ʰba | 父の兄の妻 | ʔa ma |
| 専門家 | ʰkʰɛ ʰpa | ばか者 | ʰlɛ ʰba | 父の弟 | ʔa ʰku |
| 商人 | tsʰoŋ wɜ | 狂人 | ʰnō ba | 父の弟の妻 | ʔa ma |
| 医者 | ʰmɛ ʰba | どもる人 | ʰkuɕ pa | 甥 | tsʰu: |
| 農民 | ʰsʰa ʰli: wɜ | 客 | ʰdwa | 兄弟 | ni wu |
| 軍人 | ʰmaɕ | 知り合い | ɲo fʰi | 姉妹 | ni ɕəŋ |
| 大工 | mə tsəŋ | 下男 | le: | 母の兄弟 | ʔa ɣwəŋ |

母の兄弟の妻 ?a ne
 母の姉妹の夫 ?a ^hkɯ
 母の姉妹 ?a ne
 父の姉妹の夫 ?a ^hkɯ
 父の姉妹 ?a ma
 義理の父 ?a ^hkɯ

義理の母 ?a ma
 家族 tɕ^hə ⁿdoɸ s^hɜ
 親戚 ɲi riŋ
 夫 ^wnə
 妻 na mo
 未亡人 ^wnə me: ^wnə

子なしの女性
 ɲa: ɲũ me: ɲō
 双子 ⁿts^he rwə?
 私生児 tɕi? tɯɸ
 孤児 p^ha ma me: ɲō

家畜

家畜 ^ota zoɸ
 牛 ^ozoɸ
 黄牛 pa ^htɕo?
 水牛 ^otɕ^hɯ zoɸ / ma je
 ヤク ^oɲjaɸ / ^ozoɸ
 めすヤク ^ozoɸ
 子なしのめすヤク
^wgo ^hkɔŋ fia ^ozoɸ
 ゾ ^ondzo
 おす牛 ^hjaɸ t^hu?
 湿牛糞 ɲō: ^hlō ^mba /
 乾牛糞 ɲō: ^hkā ^mbo /
 ɲō fia ^hkā ^mbo
 角 ra ^htse
 ひづめ ^otsə ^hkɜ
 皮 ko fiɜ / ko:
 毛 ^opuɯ
 毛の色 ^hpuɯ ⁿdoɸ
 尾 ɲa ma

馬 ^ota
 子馬 ^ota tɕ^hoŋ tɕ^hoŋ
 荷馬 ^ok^hē ^ŋge ^oci? ^ota /
^ok^hē ^ŋge ⁿda ⁿdʒow? ^ota
 おす馬 ^op^ho ^hta
 めす馬 mo ^hta
 鬣 ^ota jɔŋ ri?
 馬糞 ^hta lu?
 羊 ^oluɸ
 綿羊 ^oluɸ
 めす綿羊 ma mo
 山羊 ra
 子山羊 ra tɕ^hu tɕ^hu
 子綿羊 ^oluɸ tɕ^hoŋ tɕ^hoŋ
 羊毛 luɸ^hpuɯ
 羊糞 ra li?
 騾馬 ^otɕ:
 口バ poŋ ^htse
 らくだ ^hɲa moŋ
 ぶた ^op^haɸ

めすぶた p^haɸ mo
 おすぶた ^op^haɸ
 子ぶた ?a ɲō
 ぶた糞 ^op^haɸ ^htɕa?
 犬 tɕ^hə ɣə
 めす犬 tɕ^hə mo
 獵犬 tɕ^hə ɣə
 犬糞 tɕ^hə ^htɕa?
 猫 ?a luɯ
 うさぎ rə Ɂoŋ
 鶏 te wu
 おんどり te ^htaɸ
 めんどり te ko mɜ
 ひよこ te wu tə ^okja wu
 とさか te wu zɛ:
 翼 ^hfjoɸ pa
 羽 ɕa ^hpuɯ
 鶏糞 te ^htɕaɸ / ɕa ^htɕaɸ
 鳩 p^huɸ ko

その他の動物

野獣 rə ^htaɸ
 猛獣 rə ^htaɸ ^htsē ^mbo
 虎 ^otaɸ
 獅子 s^heŋ ^ŋge
 龍 ^oɲɕuɸ
 爪(動物の) ^hwa mo
 猿 ?a pi / ^owɕi:

象 la: wu tɕ^hi
 野牛 ^hdza ^hgo ɣə ^ozoɸ /
^hkɔŋ jaɸ
 豹 ^oziɸ
 熊/パンダ tɛ: moŋ
 ヒグマ tɛ: moŋ ma ^hŋo
 いのしし p^haɸ ^hge?

鹿 ɲ^ha mo
 黄羊 ⁿɕu: lu?
 キバノ口 la:
 麝香 ^hla ^htsə
 野口バ ^hdza ^ŋgo ɣə ^ota /
^hdza ^ŋgo ɣə ^otɕi:
 かわうそ ɕɜ:

| | | | | | |
|-------|---|------|---|------|---|
| ヤマアラシ | p ^h aɬ ^h ɣeʔ | はやぶさ | ɕa ^h ɣəʔ | 魚 | °ŋa |
| ハリネズミ | °ɕə ^h ɣwa ^h tə | ふくろう | ɸuɬ pa | 虫 | °mbuɪ |
| ねずみ | ɕə ^h ɰɜ | ツバメ | k ^h a la k ^h i tɕa | カメムシ | °mbuɪ tɕə ma °tə ɰō |
| 土ねずみ | ɣji: nɔŋ ɣə ɕə ɰɜ | すずめ | ɕi tɕ ^h oŋ | しらみ | °ŋ ^h iɬ |
| ねずみ糞 | ɕə ɰio °h ^h tɕaɬ | カササギ | °h ^h ka ɣa | ハエ | rwaŋ naɬ |
| リス | °h ^h taɬ ^h ɰduʔ p ^h e ɣə | からす | k ^h a ^h ta | 蚊 | rwaŋ naɬ |
| いたち | ɕe ^h ti p ^h a ma | めじろ | t ^h ɔŋ ^h teʔ | 蜘蛛 | ɰō: riɬ |
| 狼 | °h ^h ɕaŋ ^h ɰɣu | 啄木鳥 | °ɕa ɰ ^h iŋ ^h k ^h o | 蜘蛛の糸 | ɰō: riŋ ^h t ^h o ^h ɰi dza |
| 狐 | ɸɜ / °ɰɜ | カッコウ | ku ^h ku: | ミミズ | toŋ nə |
| 鳥 | °ɕɜ | 孔雀 | °ma ^w ɕa °d ^h oʔ | アリ | tɕoɬ ma |
| 鳥の巢 | ɕa t ^h ɔŋ | 蛇 | °w ^h ri: | アリ塚 | tɕoɬ ma ^h t ^h ɔŋ |
| 鳥糞 | ɕa ^h tɕaɬ | 蛙 | ru ɰia | ミツバチ | °ɰbaŋ dō |
| 鷹 | ɕa ^h ɰaɬ | トカゲ | tɕ ^h u riʔ °ɰgo ^h ɰdoʔ | 蝶 | ɕ ^h a ma loʔ ^h tse |

植物

| | | | | | |
|-----|---|------|---|--------|----------------------|
| 木 | ɰdu: | とげ | ts ^h e mo | 穂 | °h ^h tsɜ |
| 枝 | ɰdu: na lo / | 果物 | ɕwi ɣwɔ | 小麦 | tɕo |
| | ɰdu: °ts ^h ə ^h k ^h a | 桃 | t ^h u ^h tsə | 大麦 | ni: / ne: |
| 苗 | ɰdu: p ^h uɬ | 梨 | li tsə | 青稞 | ni: / ne: |
| 幹 | ɰdu: °h ^h kwā | はすの花 | pe ma me toɬ / | とうもろこし | jə mi |
| 根 | h ^h tsa ^h k ^h o | | pe ma | 綿 | mjē xwa |
| 葉 | na lo | 冬虫夏草 | °ɰja: h ^h tsa ^h ɰgē ^h mbuɪ | 大根 | lo p ^h ə |
| 花 | me toɬ | サフラン | kuɪ kō: / | 唐辛子 | la tɕu |
| 柳 | ɰdzɔŋ mɜ | | kuɪ kō: me toɬ | たまねぎ | ʔa t ^h oŋ |
| 柏 | ɰ ^h əɬ pa | 胡桃 | xu t ^h ɔ | ジャガイモ | jā: jə |
| 松 | ɰdu: | 穀物 | lo ^h tuɬ | 草 | °h ^h tsɜ |
| ぶな | h ^h taɬ mɜ | 食料 | twɛ: | きのこ | ɰ ^h a mo |
| 茶の木 | tɕa ^h ɰdu: | 米 | °ɰdji: | ひまわり | ɰi ma me toɬ |
| 竹 | ɕə ma | 種 | s ^h a ɸē | 米 | °ɰdji: |

食物

| | | | | | |
|------|------------------------------------|----|--|--------|--|
| ごはん | za ma | 餃子 | tɕə tsə | ミルクティー | ɸo tɕa |
| 粥 | t ^h u | 乾物 | ko ^h tse ^h k ^h ə bo | 肉 | °ŋ ^h ɜ |
| 小麦粉 | ɰdzē ^h mba | 朝食 | za ɸo za ma | 赤身 | °ŋ ^h ɜ ^h k ^h ə bo |
| モモ | ko ^h tse | 昼食 | ɰō ^h ɰgoŋ za ma / | 油 | ma ^h kuɪ |
| 麺 | ɕ ^h ə k ^h əʔ | | ɰō ^h ɰgoŋ °tɕa | 脂肪油 | ɰio ɸɜ |
| 蒸しパン | po tsə | 夕食 | ɰgo: ɰdza | バター | °ma |

| | | | | | |
|-------|---------------------|-----|--|------|-----------------------|
| ヨーグルト | wɣo | 氷砂糖 | ^h tɕʰəɬ ^h ka ma tʰaŋ | 湯 | tɕʰu ^h giʔ |
| ツアンパ | ^o ts̃ ba | 酢 | ^o tsʰu | 茶 | ^o tɕa |
| 牛肉 | zoɬ ʃʰɜ | 花椒 | ^h je: ma | タバコ | tu ʃio |
| ソーセージ | ^h dzɯ ma | 卵 | ^h gu ɲa | 葉 | ^h mjɛ: |
| 塩 | ^o tsʰɜ | スープ | tʰaŋ | ぶたの餌 | pʰaɬ tɕi: |
| 砂糖 | ma tʰaŋ | 酒 | raɬ ^h ku | 鼻タバコ | ^h na tu |

衣料装飾

| | | | | | |
|-----|------------------------------------|---------|---|--------|-----------------------|
| 糸 | sũ dʉʔ | スカート | nɔ: ɣĩ | 宝石 | rɔ̃ m̃bɔ̃ tɕʰi |
| 布 | ri: | スカーフ | laɬ ɕʰiʔ | 珊瑚 | ɕu ru |
| 絹製品 | ko ^h tɕi: | 帽子 | ɣɜ ^h go | ジャスパー | ^h ji |
| コート | ri: toɬ lo | ベルト | ^h ke raɬ | 象牙 | pɜ sʰo |
| 衣服 | toɬ lo | 靴下 | wa tsə | 琥珀 | ^h pi: ʃʰi: |
| チュパ | pe: ɣi | 靴 | hwɜ | イヤリング | na loŋ |
| 襟 | kə ɲaɬ | 起毛ジャケット | ^h tsaɬ ^h pa | ネックレス | do sʰu |
| 袖 | pʰu roŋ | ハンカチ | ʃow pʰa | 指輪 | ^s təʔ moŋ |
| ボタン | ^h dɔ: ɣu | 櫛 | sʰo moŋ | ブレスレット | ^h du ɣu |
| ズボン | ^h kwəŋ ^h nɔ̃ | 装身具 | ^o hɕəŋ la mɔʔ ^h duɬ sʰa | | |

住居

| | | | | | |
|------|--|------|---|-------|--|
| 枕 | ^h ɲɛ ^h go | 倉庫 | ^o tɕa ɣɜ ɣa sʰa | 門 | ^o hgo |
| 家 | ^h kʰwɛ: | 牛小屋 | ^o zoɬ ^h duɬ sʰa | 門 | ^h gu diʔ |
| 屋根 | ^h kʰwɛ: ^h tseŋ ^h go | ぶた小屋 | ^o pʰaɬ ^h duɬ sʰa | 玄関 | ^o hgo tɕʰjo |
| 土台 | ^h kʰwəŋ sʰa | 馬小屋 | ^o ta ^h duɬ sʰa | 窓 | ba ^h tɕa |
| キッチン | za ma li: sʰa / za ^h kʰəŋ | 羊小屋 | ^o luɬ ^h duɬ sʰa | ステップ | ^h ki ɲi |
| 階層建築 | ^h kʰwəŋ pʰuɬ | 鳥小屋 | ^o te wu ^h duɬ sʰa | テント | ji ^h kɜ |
| 階上 | ^h kʰwɛ: tʰuɬ | 壁 | tɕʰaŋ | 牛毛テント | ji ^h kɜ ^o hɕa wu |
| 階下 | ^h kʰwɛ: ʋoɬ | 丸太 | ^h doŋ ma | 竹垣 | ^h go ra |
| | | 柱 | ka: | トイレ | tɕwəŋ ^h kʰwəŋ |

生活用具

| | | | | | |
|------|----------|------|----------------------|-----|----------------------|
| もの | tɕa ɣɜ | 芳香石鹸 | ji: tsə | 蠟燭 | jo: lɜ |
| テーブル | tɕwo tsə | ガラス | ʃʰe: ^h go | 薪 | ʃʰiŋ |
| いす | tɕo ʃtse | 鏡 | me loŋ | 炭 | ^h do sʰu: |
| ベッド | ɲe: sʰa | 簞 | pi ^s tɕa | 火打石 | sʰwo |
| 石鹸 | ji: tsə | 明かり | ^o tə | マッチ | jɔ̃ xo |

| | | | | | |
|-------|---------------------------------------|-------|-----------------------------------|-----|---|
| 松明 | ne ^h tɕa | 壺 | ɕwi p ^{hi} i | はしご | ^h ki ŋi |
| ごみ | kwo ^h tɕa | 背負いかご | ^h sɯ: | 傘 | s̃ |
| かまど | tɕa t ^{hu} ? | ふいご | p ^h ũ do? | 鎖 | ze ma |
| フライパン | ^h pa sə ɕ ^{hi} i | 吊りベルト | t ^h ɑɕ pa | 鍵 | ^{fi} de ŋiɕ |
| 蒸し器 | ^h tsi: Ɂɑ: loŋ | 秤 | ^{fi} dʒɜ ma | 車輪 | ^ŋ k ^h o ^{fi} lo |
| ふた | k ^h a jaɕ | 斗 | ɕu ^h tuɕ | 棒 | ɕ ^h iŋ |
| ナイフ | tə tɕoŋ | お金 | ^{fi} go ^{fi} mo | 鞍 | ^h ta ^{fi} ga |
| 木製椀 | ɕ ^h i: ^h ka ji: | 資金 | ma ^h tsa | たづな | t ^h ɑɕ pa |
| ボウル | ^h ka ji: | 商品 | tɕoŋ re: | めがね | ŋiɕ ra |
| 皿 | ^h ka ^{fi} de | 定規 | °t ^h ə dzə | 船 | tɯ |
| 箸 | ɕ ^h ũ ⁿ də | 針 | °q ^h u? | 飛行機 | ^h tɕɑɕ ^m p ^h u |
| 瓶 | ɕ ^h ẽ d̃ | 釘 | ^{fi} ze: rə | 自転車 | ^h tɕɑɕ ^h ta |
| ポット | kwã t ^h u | はさみ | tɕ ^h ẽ ^m ba | | |

その他道具

| | | | | | |
|------|-----------------------|-----|------------------------------------|-----|----------------------|
| 斧 | ^h ta ri | 碾き臼 | ^{fi} da ^{fi} lu | 火薬 | pō: ^h mjẽ |
| 鋸 | s ^h o: ri | 織機 | zoŋ k ^h o | 毒 | °tuɕ |
| 鋤 | ^h kɜ | 包丁 | ɕ ^h iŋ ^{fi} zo | 贈り物 | tɕoŋ re |
| かつぎ棒 | tã: tɕ ^h o | 銃 | pō: | ノート | pẽ dzə |
| 縄 | t ^h ɑɕ pa | 弾 | ⁿ da | キルト | p ^h ə gi |
| 鎌 | zo rɜ | 弓 | °fiɣə | 賞品 | tɕoŋ re |

文化教育

| | | | | | |
|--------|---|-----|---|-----|--|
| 文字 | je ɣe | 笑い話 | k ^h a s ^{ts} he | 宇宙 | ^{fi} dzəɕ ^h tĩ |
| 絵 | rə mō | 歌 | t ^h waŋ kə | 運 | le: |
| 本 | t̃ ^m bə / t̃wã ^m bə | 踊り | p ^t o ^h tɕ ^h ō | 縁 | le: |
| 紙 | ɕuɕ ɕoɕ | 太鼓 | °fiɣɜ | ラマ | °fi ^{la} ma |
| ペン | ^h ŋə ɣə | ベル | du ts ^h i? | 活仏 | ^h tə ^h ku |
| インク | ^h naɕ ts ^h a | 鈴 | p ^t o li | 僧侶 | ?a ^h ku |
| 学校 | ɕwo t ^h aw | 神仏 | °fi ^l ɜ | 尼 | tɕo mo |
| 学問 | jō dī | 女神 | ^{fi} la mo | 管家 | jō dɑɕ |
| 話 | ^{fi} dzi: | 鬼 | ⁿ dɕe | 還俗僧 | ?a ^h ku ma loɕ |
| チベット語 | pe ^h ki? | 女鬼 | ⁿ dɕe mo | 地獄 | Ɂe: |
| チベット文語 | wo ji? | 悪魔 | ⁿ dɕe | 閻魔 | °hɕĩ ^{fi} d̃ze tɕ ^h u ^{fi} d̃ze |
| 名前 | Ɂi: | 竜神 | ⁿ dɕuɕ ^ŋ gwɛ | 寺 | ^{fi} gō ^m ba |
| 姓 | ru Ɂi: | 仏陀 | °fi ^l ɜ | 経堂 | tɕ ^h o: ^ŋ k ^h waŋ |
| 物語 | t̃ ^h pe | 天堂 | nã: ^ŋ ge? | 経院 | ^{fi} gō ^m ba |

護法神殿

ʔa^hkwɪ roⁿtʰu: sʰa静修室ⁿtsʰā: ʰduɸ sʰa

六字真言 ma tə ma ne

焼香^hpi:

宝の甕

fjʰē dɔ̃

白塔ⁿtɕʰoʔ^htē火葬 ne sa^hɸuɸ天葬 rə^hdɔ̃ ɕə ʁa dʒuʔ仏像^hkwɪ / ^hɸda^hkwɪバター灯ⁿtɕʰoʔ miカタ kʰa^htaɸ生命樹^hduɸ rɔ̃^mbo tɕʰi

お経 ma tə ma ne

数珠^htʰe ɲa

抽象物

生活^osəŋ ɣo優待^hde sʰɜ用途^hgo^hge: ju: saʔ原因^otɕʰə tsə^hge:

答え

kʰe: sʰe ka loɸ kə^hdʒu

苦しみ na sʰa / ka sʰa

間違い^ono: ta loʔ危険^oxka: mo ji: sʰa

感謝

zaŋ tʰe:

影

təʔ sʰə

色

^on doɸ

夢

ɲi lā

精神

^hsā^mba nɔŋ

考え

tɕ: ʰtsə

外見

^hdoɸ

事情

le^xka

方法

tɕ: ʰtsə

力

^ofjʰeʔ

監獄

ja: mi

うわさ

^hdzi: ʰtʰuɸ

罪

ɲē^hba

引き出し

tʰə tʰu

会議

^okʰe xu

距離

^otʰaɸ re: tʰoŋ

歩行

^hkaŋ ba^opʰoʔ

位置方角

東^ofjʰa:南^hlo

西 nuʔ

北^oɕoŋ中間^htɕi^hkoそばⁿdʒo: ʰtse左^hjo: ʰke右 tɔŋⁿge前ⁿqʰa ɲe後^oɕʰə^hsʰoɸ外側^oɕʰə^hsʰoɸ

内側

^onɔŋ ɲe

周り

tʰawʔ^hke

近所

ʔa sə tsa

境界線

xa^hnɔŋ^otsə^hnɔŋ

頂上

^otʰoɸ

上側

^otʰoɸ

下側

^oboɸ

上

^otʰoɸ

下

^oboɸ

下の方

sʰa^hke高いところ^otʰoɸ上のほう^oboɸふもと^oboɸ以上^onɸi: ʰtʰoɸ tə以下^onɸi: ʰtʰoɸ tə

上へ ja: di ʰtʰoɸ tə

下へ mə: di ʰtʰoɸ tə

上半身 lu^hpo ja ɕu tse下半身 lu^hpo ma ɕu tse

底

sʰa^hke

時間

| | |
|--------|---|
| 時間 | ti ts ^h eʔ |
| 今日 | tə riŋ |
| 昨日 | k ^h a ^h tsɔ |
| おととい | k ^h a ŋi |
| さきおととい | k ^h a ŋi: k ^h a ŋi |
| 明日 | t ^h o ri |
| あさって | nɔŋ ŋi |
| しあさって | nɔŋ ŋi ʔə nɔŋ ŋi |
| 今晚 | to ^h ki |
| 明日の晩 | t ^h o ri ^h ts ^h ã ŋe |
| 昨日の晩 | k ^h a ^h tsɔ ^h ts ^h ã ŋe |
| 昼間 | ŋã ^h goŋ |
| 朝 | za ʁo |
| 正午 | ŋã ^h goŋ |
| 夕方 | ʔ ^h ə ʔo |
| 夜 | ʔ ^h ts ^h ẽ: ŋi |
| 夜中 | ʔ ^h ts ^h e: ŋo |
| 真夜中 | nã: ɕ ^h iʔ |
| ね | ɕwo lo |
| うし | zuʃ lo |
| とら | ʔ ^h taʃ lo |
| う | ju: lo |
| たつ | ʔ ^h ɬuʃ lo |
| み | w ^h ri lo |
| うま | ʔ ^h ta lo |
| ひつじ | ʔ ^h luʃ lo |
| さる | ʔ ^w ʃi: lo |
| とり | te wu lo |
| いぬ | tɕ ^h ə ʔə lo |
| ぶた | ʔ ^h ɬaʃ lo |
| 日 | ʔ ^h ka: ma ŋi ma |
| 1 日 | ʔ ^h ts ^h e ^h tsiʃ |
| 2 日 | ʔ ^h ts ^h e ^h pa ^h ʔ ^h ŋi |

| | |
|------|---|
| 月 | ʔ ^h dza: |
| 午前 | za ʁo |
| 午後 | ʔ ^h ə ʔo |
| 1 月 | ʔ ^h ts ^h e ^h pa ^h ʔ ^h nɔŋ |
| 2 月 | ʔ ^h dza: ʔ ^h ŋi |
| 12 月 | ʔ ^h dza: ʔ ^h ɕwi ŋi / ʔ ^h ɣi ʔ ^h dza ^h nɔŋ |
| 上旬 | ʔ ^h dza: ʔə ^h nɔ |
| 中旬 | ʔ ^h dza: ʔə ^h tɕei ^h ko |
| 下旬 | ʔ ^h dza: ʁoʃ |
| 年 | ʔ ^h lo |
| 年齢 | ʔ ^h lo |
| 最近 | ta s ^h o |
| 今年 | to ^h tsi |
| 去年 | na ni |
| おとし | na ni ʔə na ni |
| 来年 | s ^h o: ji |
| 再来年 | s ^h o: ji ʔə s ^h o: ji |
| 以前 | tɔŋ ^h go |
| 昔 | tɔŋ ^h go tɔŋ ^h go |
| 今 | ta s ^h o |
| 未来 | wɣoʃ kə |
| はじめ | ta ʔ ^h a tɕo kə |
| 春 | hɕiʔ ^h kɜ |
| 夏 | ʔ ^h ja ^h kɜ |
| 秋 | h ^h tɔ ^h ŋgɜ |
| 冬 | ʔ ^h gũ ^h ŋgɜ |
| 新年 | lo ^h sa |
| 閏月 | ʔ ^h dza ʃ ^h uʃ |
| 冬至 | ʔ ^h gi: ja ra ʔ ^h ɬaʃ |
| 夏至 | ʔ ^h ɕi nɔŋ ʔ ^h ɬaʃ |
| 日食 | ŋĩ ^h dzĩ |
| 月食 | n ^h da ^h dzĩ |
| 祭り | ʔ ^h xtse mo |

数字

| | | | |
|-----|--|------|---|
| 一 | ^o h tsiɬ / ^o h tsi: | 四十三 | γə ^h tɕw ^h tsa: ^h sō |
| 二 | ^o fi ɲi: | 五十 | ɲa ^h tɕw |
| 三 | ^h sō: | 五十四 | ɲa ^h tɕw ^h tsa: w γə |
| 四 | ^o w γə | 六十 | ɬuɬ tɕw |
| 五 | ^o fi ɲa | 六十五 | ɬuɬ tɕw ^h tsa: fi ɲa |
| 六 | ^o ɬuɬ | 七十 | fi dō dɕw |
| 七 | fi dē: | 七十六 | fi dō dɕw ^h tsa ^h ɬuɬ |
| 八 | ^o fi dɕi? | 八十 | fi dɕa? ^h tɕw |
| 九 | ^o fi gw | 八十七 | fi dɕa? ^h tɕw ^h tsa: fi dē: |
| 十 | tɕw t ^h ā: mba | 九十 | fi gw ^h tɕw |
| 十一 | tɕw ^h tsiɬ | 九十八 | fi gw ^h tɕw ^h tsa: fi dɕi? |
| 十二 | tɕu fi ɲi | 九十九 | fi gw ^h tɕw ^h tsa: fi gw |
| 十三 | tɕw ^h sō: | 百 | ^o fi dɕa / ^o fi dɕa t ^h ā: mba |
| 十四 | tɕu w γə | 百一 | ^o fi dɕa tɔ ^o k ^h e? |
| 十五 | tɕo: fi ɲa | 百八 | ^o fi dɕa tɔ ^o fi dɕi? |
| 十六 | tɕə ^h ɬuɬ | 八百八十 | fi dɕi: fi dɕa fi dɕe: ^h tɕw |
| 十七 | tɕw fi di | 千 | ^o h toŋ |
| 十八 | tɕo: dɕi? | 万 | ^o ɬə |
| 十九 | tɕw fi gw | 十万 | ^o ɬə ^o tɕw t ^h ā mba |
| 二十 | ɲə ʃ ^h w t ^h ā: mba | 百万 | ^o ɬə ^o fi dɕa |
| 二十一 | ɲə ʃ ^h w ^h tsa ^h tsiɬ | 千万 | ^o ɬə ^o h toŋ |
| 二十八 | ɲə ʃ ^h w ^h tsa: fi dɕi? | 一億 | toŋ ɕ ^h w? |
| 三十 | sũ dɕw t ^h ā: mba | 半分 | ts ^h e: tsa |
| 三十二 | sũ dɕw ^h tsa: fi ɲi | 第 1 | ^o ?a ɲgw toŋ wo |
| 三十八 | sũ dɕw ^h tsa: fi dɕi? | 第 2 | ^o ?a ɲgw ɲi: pa |
| 四十 | γə ^h tɕw | | |

数量詞

| | | | |
|----------|---|---------|--|
| 1 人 | w nə ɲgo ^o k ^h e: tsə | 1 輪の花 | me toɬ ^h pa ra kəŋ |
| 1 碗 | ^h ka ji: ^o k ^h e: tsə | 1 そろいの靴 | hw3 ^o tɕ ^h a γəŋ |
| 1 ページ | ^o t ^h a? ^o k ^h e? | 1 対のウサギ | rə ʋəŋ ^o fi ɲi: |
| 1 本の草 | ^o h tsa ^o k ^h e: tsə | 1 区画の道路 | dɕa l3 ^o ts ^h eɬ tsə |
| 1 粒の米 | ɲdə ʋəŋ ^o k ^h e: tsə | 1 口の食事 | za ma tuɬ ^h tsiɬ |
| 1 つかみの野菜 | ^o ts ^h aj ^h pa ra kəŋ | 1 隊 | ^o h ko: ^o k ^h e: tsə |
| 1 桶の水 | ^o tɕ ^h w zo: kəŋ | 1 滴の油 | ^o t ^h iɬ pa ^o k ^h e? |
| 1 碗のごはん | ɲdɪ: ^h ka: ji: kəŋ | 2 階 | ɲk ^h e: ^h tseɬ ^o fi ɲi: |

| | | | |
|--------|-------------------|--------|-------------------|
| 1 つの部屋 | ᵐkʰɛ: ʰtsə ʰkʰe? | 1 年 | lo ʰtsiʃ |
| 1 包み | pu pu kɔŋ | 一生 | ˠnə tsʰe ʰdzə |
| 1 瓶の酒 | raʃ ʰku ʰdzɑ: ɣɔŋ | 1 回打つ | ʰkʰe: tsə ʰdzɔ? |
| 1 元 | ʰgo ʰmo ʰtsiʃ | 1 噛みする | ˠʰo ʰkʰe? ʰtow? |
| 1 角 | tɕo tɕo | いくらか | kʰa: rə ʰkʰə re |
| 1 分 | ʰka ʰma | いくつか | tɕʰa ʰtsiʃ |
| 少しの間 | tə ka ʰde? | 毎日 | jĩ na mĩ na |
| 1 夜 | ˠtsʰɛ: | それぞれ | do ʰkə / kʰe kʰe |
| 1 か月 | ʰdzɑ: ʰtsiʃ | 毎晩 | ᵐĩ: ˠtsʰɛ: me nu? |

代名詞

| | | | |
|-----------|-----------------|--------|---------------------|
| 私 | ŋa | このような | ˠdə tɕɜ |
| 私たち 2 人 | ʰʔa ɣə nə ʱga | あれ (近) | ˠhũ tɕʰo? |
| 私たち | ʰʔa ɣə tɕʰo? | あれ (遠) | ˠhũ tɕʰo? |
| あなた | ˠtɕʰo? | あれら | hu ɣə ˠdə tɕʰo? |
| あなた (敬称) | ˠtɕʰo? | あそこ | hu: ɣə tɕʰo |
| あなたたち 2 人 | ˠtɕʰe? nə ʱga | あの辺 | hu ɣə tɕʰo |
| あなたたち | ˠtɕʰe? tɕʰo? | あのよう | ˠdə tɕɜ |
| 彼 (彼女) | ˠtə | 誰 | ˠsʰu |
| 彼ら 2 人 | ʰtə nə ʱga | 何 | tɕʰə ʰtsə |
| 彼ら | ˠtə tɕʰo? | どこ | ʰko ne: |
| 我々 | ʔa ɣə tɕʰo? | いつ | nɜ: tsʰe |
| 我々 2 人 | ʰʔa ɣə nə ʱga | どのように | tɕʰə ʰtsə |
| 皆 | ˠtɕa ʰleʃ | どれくらい | mɔ: ɳɔŋ |
| 自分 | rɔŋ rɔŋ | そのほか | rɜ: ʰtə tɕʰo? |
| 他の人 | ʰde ro | おのおの | rɔŋ rɔŋ rɔŋ rɔŋ |
| これ | ˠdə | 一切 | ʰdə: kʰə / tsʰɔŋ ma |
| これら | ˠdə ˠda tɕʰo? | すべて | ʰdə: kʰə / tsʰɔŋ ma |
| ここ | ˠdə ro | 今回 | ta sʰo |
| この辺 | ˠŋə tsʰa ˠdɔ ɣi | いつか | ˠxa ma re: |
| この 2 つ | ˠdə ˠda nə ʱga? | | |

形容詞

| | | | |
|-----|-------------|----|------------|
| 大きい | ˠtɕʰe ʰfiu | 高い | ˠtʰɔ̃ ˠbo |
| 小さい | tə kja ʰfiu | 低い | ˠma ʰmɜ |
| 太い | wā: ˠbo | 凸の | ˠbu ʰde ro |
| 細い | tɕʰa ʰbɔ̃ | 凹の | ˠda ʰde ro |

長い riŋ ŋja fiu
 短い t^hoŋ t^hoŋ
 遠い t^hɑ:ɸ riŋ
 近い t^hɑ:ɸ ɲe
 中間の ^htɕi ^hku tə
 幅広い re: t^hoŋ
 狭い tɕ^hu tɕ^huɸ
 広々した tɕ^he fio
 狭窄の ʔa ri ^ohɕe rə
 厚い ⁿt^hoɸ po
 薄い ʂɔ: ɸō
 深い bə doŋ
 浅い ^ofi ma ^{fi}mɜ
 満ちた ^ohkwɑŋ
 空の ^htwɛ:
 多い mɔŋ
 少ない ɲoŋ ɲoŋ
 四角い zu ɣə
 丸い ɸo ɸo
 平たい ^on dʒɛ tɕo
 尖った ^htse kɔw
 はげた ze ^{fi}gɜ
 水平の ⁿdɑŋ ⁿdɔŋ
 おもての ^ohɕi qu
 うらの k^ha loɸ ^ofi dɔ di loɸ
 命中した la: tō
 偏った na jo
 歪んだ kə low
 横の ^oha re
 縦の ^oma re
 まっすぐな ^on tɕ^hɑɸ ɸo
 曲がった kuɸ kuɸ
 曲がりくねった ka ra ku ru
 黒い ne: ɣə
 真っ黒の ^omaɸ ^ofi gu ^{fi}gu
 白い ^hke: ro
 赤い me: ro
 真っ赤の ^ofi ma: ^ofi goŋ goŋ
 黄色い s^he: ro
 真っ黄色の ^os^he: ^ofi gu ^{fi}gu
 緑の ^ofi dʒɔŋ gu / ^ohŋō ^mbo

青い ^ohŋō ^mbo
 真っ青の ^ohŋu ^ohɔŋ ^hɔŋ
 灰色の t^hjẽ ⁿdo
 明るい ^hka ro
 まぶしい ^ohka ^ofi dɔŋ ^{fi}dɔŋ
 暗い ne: ɣə
 重い ^{fi}dʒəʔ mo
 軽い jɔŋ mo
 速い ⁿdʒoɸ po
 ゆっくりの ka le
 早い za ɸo
 遅い ^otɕ^hi ti ro
 鋭利な nō ^mbo
 鈍い nō ^mbo me: ɲō
 澄んだ tɔŋ ma
 濁った ɲoɸ pa
 太った ts^hō ^mbo
 肥えた ts^hō ^mbo
 やせた ^ohka ^hkwɜ
 乾いた ^hkā: ^mbo
 湿った ^{fi}lō ^mba
 濃い ^hka ^mbo / mɔŋ ⁿge fio?
 希薄な ^ot^hə
 密な mɔŋ
 疎な ɲoŋ ⁿgə
 硬い ^oʂā ⁿde
 軟らかい ^hɲɔ: ɸɜ
 粘つく ^ofi dʒa ^{fi}de loŋ
 つるつるの ⁿdʒā: ^mbo
 ざらざらの ra rɜ
 滑る dʒa ɣə
 きつい dū: tɕ^he ^{fi}de rə
 ゆるい ma ^hja: toɸ
 固い ʂa ^{fi}de
 乱れた kə rō ^orō rō ^htɕɑɸ ɣə
 めちゃくちゃの ʔa ka pa ka
 正しい zuɸ
 誤った ma ʒə
 真の ɲo ma fio dze
 にせの ^{fi}dʒũ ma fiō
 生の ^os^hō ^mbo

| | | | |
|-------|------------------------------|--------|-----------------------|
| 新しい | °hso mo | 死んだ | °fʰə te lo |
| 古い | ŋjeŋ | 明確な | fʰi: γə |
| よい | zɔŋ | おいしい | γə̃ mbo |
| 悪い | ŋẽ mba | 聞きよい | °ma: ŋi na fi de mo |
| 弱い | me: ja ŋoŋ / fi la fi la fio | 見よい | °hi na fi de mo |
| 高い | °hka γə | うるさい | tɕaɬ γə |
| 安い | °htsa γə | つらい | °hka γə |
| 育ちすぎの | fi ge hpo | 退屈な | hɕə? po ma: rə |
| 年老いた | fi ge hpo | 急ぎの | raj γə raj γi: fi dza |
| 若い | tɕhu tɕhu | 賢い | dze fi mo |
| 美しい | fi de mo | 愚かな | fi lɛ bɜw? |
| 醜い | mə fi ga sʰa fi go ŋjō | 正直な | °nə zɔŋ |
| 熱い | tsʰa nde | ずる賢い | tə hɕe? |
| 寒い | °hɕaɬ | 注意深い | °fi dza fiu |
| 温暖な | tə? po | 和やかな | °dzā: mbō |
| 涼しい | hswɜ: mo | 傲慢な | ŋa fi dza °tɕhi ŋoŋ |
| 難しい | hka: mo | 適当な | °de: γə °dzā: °dzow? |
| 簡単な | htsa: mo | 凶悪な | ŋẽ mbo |
| 芳しい | γə̃ mbo | 厳しい | ŋa hɕei |
| くさい | tə ma dzə how | 遠慮深い | °thō: dza ŋoŋ |
| おいしい | tə ma γə̃ mbo | まじめな | hko? hɕei fiu |
| 酸っぱい | ɕu hpo | 怠惰な | tʰoɬ mi fiu |
| にがい | kʰa nde | 行儀のよい | °kʰa fi dza ŋō |
| 辛い | qʰa ɕhɕɕ | がんばった | ŋaɬ hɕei |
| 塩辛い | °tsʰa qʰa ŋoŋ | かわいそうな | °hŋəŋ fia fi dɜi |
| 淡泊な | °tsʰa mə hto γə | うれしい | ?a fi dzɜ / fi ga γə |
| 暇な | rəŋ ndu? | 幸せな | °hɕə? po |
| 忙しい | mə kʰɕɕ γə | 平和な | fi de mo |
| 裕福な | ɕhuɬ po | 悲しい | hɕā: fi duɬ |
| 貧しい | me? po | 精通した | °tɕhə γə tɕhə fʰi: nō |
| 清潔な | htswaŋ ma | 嫌な | mə fi ga sʰɜ |
| 汚い | fi dzuɬ kʰa | 単独の | rəŋ rəŋ kʰe: rə |
| 生きている | hɕō mbo | まあまあ | ha ləŋ ba ləŋ |
| 新鮮な | htswaŋ ma | | |

動詞

| | | | |
|------|----------|--------|---------------------|
| 愛する | °fi ga | 淹れる | °hko: |
| 好きだ | fi ga γə | 抜く | °mbe: |
| 固定する | γa: γə | 壊して開ける | °ha rə °hɕhə tuɬ tə |

整理する ^{fi}guɸ
 振る ^{fi}guɸ ɣə: dzə
 負ける me fia nō
 拝む ^{oŋ}go də
 引越す ^ohpo: (i/iv) - ^ohpe: (ii)
 移動させる ^okʰu:
 助ける roɸ pa tɕa? (i) - tɕi? (ii/iv)
 結ぶ ^{fi}gō: fjo htsə
 包む ^{fi}doŋ
 秘密を守る mə ^{fi}dzur: ^ofi dzoɸ
 保護する roɸ pa
 満腹になる ^opho: ^ondzwaŋ (i/ii) -
 ^ondzwa: (iv)
 抱く tɕoŋ (i/ii) - hpoŋ (iv)
 むく ^ohfu (i/ii) - ^ohfu: (iv)
 背負う ^okʰu / ^oha tsa tɕa? (i) -
 tɕi? (ii/iv)
 断食する ^odzō nī
 編む ^{fi}la (i) - ^{fi}le: (ii/iv)
 変わる ^{fi}dzur ^{fi}do ^ofi dzɔ?
 変える ^{fi}dzur da: htsə
 病気である ^ona
 繕う zo ɣə
 補修する ^{fi}le: ^{fi}dzɔɸ
 拭く ^oɕhə? (i/ii) - ^oɕhu: (iv)
 裁断する tsʰe: ɣə
 踏む hkwə ^{fi}dzə ^{fi}dza ^{fi}dzɔɸ
 参加する ^oma ra ^odzɔ
 隠す ^{fi}dəɸ (i) - ^{fi}duɸ (ii/iv)
 縫い目を解く ^ohfuəɸ (i/ii) - ^ohfuɸ (iv)
 破壊する ^ohjiɸ
 混ぜる ^oɕe
 歌う tʰaŋ kə
 騒ぎたてる ^{fi}dzi: mo
 炒める ^oshə?
 けんかする ^{fi}du: riɸ
 沈む ^oŋa mā ^{fi}da? di ro
 量る ^{fi}dza ma ^otsʰe?
 ほめる zəŋ fʰe:
 支える ^ofi dzu? ^{fi}di:
 傘を開く ʼsā ^oha rə ^okʰa hɕʰe

完成する ^oja ta tʰe:
 認める ^oŋo ^ofi ɣe: ma ^{fi}dzi ta tʰe:
 食べる ^ofi tɕʰa? (i) - ^ofi tɕʰi? (ii) -
 ^ofi tɕʰoɸ (iv)
 撒き散らす ^{fi}dzu
 ほとばしる ^htɕo: ro
 持ち出す ^htʰjɛ:
 タバコを吸う tɔ: ^htʰɛ:
 鞭打つ ^htʰjɛ: ŋe: ni ^htoŋ
 出る ɕʰə shə ^odzɔ (i) - tʰe: (ii) -
 shəŋ (iv)
 取り出す le: fʰo:
 日が昇る ni ma ^ofʰa:
 出てくる ɕʰə shə boŋ (i) - biŋ (ii) -
 ^ofʰoɸ (iv)
 掘り起こす ta ^odzə:
 着る ke:
 履く ke:
 穴に通す ^{fi}dzu xu:
 吹く ^obu? (i) - pu? (ii/iv)
 間違う no:
 答える ^okʰa tɕʰa ɣaɸ
 ぶつ ^ofi dzəɸ (i) - ^ofi dzɔɸ (ii/iv)
 身振りで表す laɸ pa ^{fi}gu?
 狩をする rə taɸ ^{fi}da:
 撃つ pō ^opʰi:
 当てる ^ohki
 けんかする tu: riɸ / ^{fi}du: riɸ
 散らかす ^opoɸ
 分ける ^opoɸ
 倒す ^oloɸ di
 引いてくる ^ofi dzəɸ (i) - ^ofi dzɔɸ (ii/iv)
 薪拾いをする ^ofʰiŋ ^osi?
 賭ける nɔ ^odzɔɸ
 居眠りする ^oni? tɕo: ɣə
 あくびする xu fia tɕaw tsə
 開ける ^hɕʰe fʰoɸ
 雷が鳴る ^oduɸ tɕaɸ ɣə
 戦争に行く ^{fi}dza: riɸ
 結び目を作る ^odu ^hpa ^{fi}dzɔɸ fʰoɸ
 くしゃみする ^{fi}lə ɣə: ze

世話をする °nɕi? (i) - ʰtʰi? (ii/iv)
 かぶる ke:
 身につける tʰo:
 生まれる °hɕe
 遅れる °ŋgo
 着く °hɕsow?
 得る °nɕhɔw?
 待つ °fiɕuɕ
 地が震える °sʰa °ŋgu
 頭を下げる fiɕo luw °fiɕu fiɕu tɕa? (i) -
 tɕi? (ii/iv)
 うなずく fiɕu
 点火する °ne °pu
 燃える mba:
 灯す tɕjaɕ
 落ちる °tɕʰoŋ
 転ぶ °luɕ
 噛みつく °sʰo to?
 叩き入れる ze:
 なくす nɕzwaŋ (i/iv) - °po (ii)
 理解する fiɕi:
 凍る kʰi:
 凍える ɕi?
 動く ŋgu:
 ちょっと動く fiɕu:
 読む nɕdɛ: (i) - tɛ: (ii/iv)
 ふさぐ °hɕtɕe?
 折れる °tɕʰaɕ pu
 ちぎる °hɕtɕe?
 積む °hpoŋ
 隠れる fiɕza hɕtɕɜ
 飢える °hɕtu:ɕ
 押しつける °hɕtsə (i/iv) - nɛ (ii)
 起こる °hɕtɕoŋ ɕu:
 怒る °hpo loŋ ji
 誓う °fiɕna °nɕdo:
 身震いする fiɕda:
 熱がある tsʰa tɕʰe ɣə
 心配する °fiɕzam ɕa tɛ ŋgə
 翻す kʰa loɕ fiɕdzoɕ fiɕhɔɕ
 振り返る °fiɕdzə

反対する ma: rə
 翻訳する fiɕdze loɕ
 入れる °nɕdo? (i) - °hɕto? (ii/iv)
 放牧する zoɕ nɕtsʰi:
 火をつける °nɕə °fiɕnaɕ
 飛ぶ °mɕpʰu
 分かち合う fiɕge:
 分家する wɕə fiɕge:
 分離する fiɕge:
 狂う hɕdɔ mba
 縫う zi:
 手を置く °hɕɕuɕ
 適合する tɕoɕ kə
 腐る °wza:
 かぶせる ŋgoɕ (i) - °hɕkoɕ (ii/iv)
 乾く °hɕkwɜ
 喉が渴く ni? pa °hɕkwɜ
 働く le hɕka le:
 市場へ行く °ja ra °nɕdzo /
 ɕʰə tɕʰe °nɕdzo
 風邪を引く tɕʰɛ mba / °hɕtɕʰaɕ
 あえてする °ɣje
 言う fiɕdzo: (i) - fiɕdze: (ii/iv)
 告訴する dze:
 切り分ける °hɕtɕe?
 切断する °hɕtɕe?
 切ってしまう °hɕtɕe?
 刈る °nɕdaɕ
 隔てる °kʰi:
 与える ɣi: (i/iv) - ni: (ii)
 耕す fiɕmo (i) - fiɕmɛ: (ii/iv)
 いっぱいである tɕoɕ kə
 計る ɕʰa: loŋ
 剃る ɣaɕ
 風が吹く °fiɕloŋ tɕwaŋ
 つるす ɣaɕ
 電気を消す °fiɕgo fiɕdzoɕ
 関心を持つ zaŋ hɕtɕi?
 囲い込む fiɕdu? fiɕhɔɕ
 管理する zoŋ hɕtɕi?
 跪く puw ŋgu:

叱る $^{\circ}h\dot{f}o\dot{f}$
 埋める $^{\circ}fi\dot{d}u?$
 買う $^{\circ}no?$ (i) - $^{\circ}ne:$ (ii/iv)
 売る $^h\dot{t}so\dot{ŋ}^h\dot{to}\dot{f}$
 満ちる $k\dot{o}\dot{ŋ}$
 ない $m\dot{a}^h\dot{n}\dot{o}\dot{ŋ}$
 燃え尽きる $^{\circ}f^h\dot{a}$
 さえずる $t\dot{c}a\dot{f}$
 唇を軽く閉じる $^{\circ}h\dot{t}so\dot{d}:$
 理解する $f^h\dot{i}:$
 触れる $ra\dot{f}$
 研ぐ $fi\dot{d}a:$
 つかむ $^{\circ}k^h\dot{u}$
 持っておく $^{\circ}n\dot{t}^h\dot{o}?$
 できる $\gamma ja\ \gamma ji:$
 絞る $^{\circ}h\dot{t}so$
 嘔吐する $^{\circ}h\dot{c}u\dot{f}$
 這う $^{\circ}n\dot{d}z\dot{a}$
 這って歩く $^n\dot{d}zo\dot{f}$ (i) - $^{\circ}n\dot{d}zu\dot{f}$ (ii/iv)
 山に登る $fi\dot{d}za^{\circ}go^{\circ}n\dot{d}zo\dot{f}$ (i) -
 $^{\circ}n\dot{d}zu\dot{f}$ (ii/iv)
 木に登る $fi\dot{d}u\dot{ŋ}^fi\dot{go}^{\circ}n\dot{d}zo\dot{f}$ (i) -
 $^{\circ}n\dot{d}zu\dot{f}$ (ii/iv)
 叩いて音を出す $fi\dot{d}o\dot{ŋ}^{\circ}g\dot{a} / t^he: t\dot{c}a\dot{f} t\dot{s}\dot{a}^{\circ}fi\dot{d}zu\dot{f}$
 整列する $^{\circ}\chi^h\dot{w}a\dot{ŋ}$
 派遣する $\eta a\dot{f}$
 走る $^{\circ}fi\dot{d}z\dot{u}\dot{f}$
 茶を入れる $^{\circ}t\dot{c}a\ \dot{f}wa\dot{ŋ}$
 ほとばしる $^{\circ}h\dot{t}so\dot{f}$
 傷つく $^{\circ}za\dot{f}$
 壊れる $^{\circ}t\dot{c}^h\dot{a}\dot{f}$
 壊す $^{\circ}h\dot{t}c\dot{a}\dot{f}$
 手荒く扱う $\eta i: ci?$
 だます $^{\circ}go^{\circ}fi\dot{g}u?$
 乗る $z\dot{e}:$
 起きる $^{\circ}ja\ \dot{l}\dot{o}\dot{ŋ}$
 略奪する $^{\circ}t^h\dot{o}\dot{f}$
 叩く $fi\dot{d}o\dot{ŋ}$
 切り刻む $^h\dot{t}\dot{a}$ (i) - $^{\circ}h\dot{t}u?$ (ii/iv)
 口づけする $^{\circ}pu: t\dot{c}a?$ (i) - $t\dot{c}i?$ (ii/iv)

要求する $k^ha\ t\dot{o}$
 取る $l\dot{e}$
 娶る $l\dot{e}$
 行く $^n\dot{d}zo$ (i) - $t^he:$ (ii) - $s^h\dot{o}\dot{ŋ}$ (iv)
 欠ける $^{\circ}k^ha\ k^he: ^{\circ}t\dot{s}\dot{a}\dot{f} m\dot{a}^h\dot{n}\dot{o}\dot{ŋ}$
 完全である $^{\circ}fi\dot{d}u: k\dot{a}\ \dot{ja}$
 染める $k\dot{a}\ ro\dot{f}$
 叫ぶ $pi:$
 知り合う $f^h\dot{i}: \gamma\dot{a}$
 投げる $^n\dot{d}z\dot{o}\dot{ŋ}$
 もむ $fi\dot{d}zi$
 耐える $^{\circ}fi\dot{g}u?$
 小便する $tw\dot{e}\dot{f} / ^{\circ}h\dot{t}c\dot{o}$
 播種する $^{\circ}n\dot{d}o?$ (i) - $^{\circ}h\dot{t}ow?$ (ii/iv)
 掃く $^{\circ}w\dot{c}^h\dot{a}\dot{f}$ (i/ii) - $^{\circ}c^h\dot{a}\dot{f}$ (iv)
 殺す $^{\circ}h\dot{s}e?$ (i/ii) - $^{\circ}s^he?$ (iv)
 日にさらす $^h\dot{k}w\dot{z}$
 日向ぼっこする $\eta i\ ma\ z\dot{e}$
 傷つける $me:$
 相談する $ze: t\dot{c}e: t\dot{c}a?$ (i) - $t\dot{c}i?$ (ii/iv) /
 $t\dot{c}i: t\dot{c}a?$ (i) - $t\dot{c}i?$ (ii/iv)
 上がる $^{\circ}ja\ t^h\dot{o}^{\circ}n\dot{d}zo$
 射る $^{\circ}p^h\dot{e}$
 射止める $fi\dot{d}z\dot{o}$
 伸ばす $^{\circ}h\dot{t}c\dot{o}\dot{ŋ}$
 伸びる $^{\circ}f^h\dot{a}\ ka\ re\ \dot{d}z\dot{w}\dot{o}\dot{ŋ}^h\dot{t}\dot{o}$
 成長する $^{\circ}h\dot{c}e$
 産む $^{\circ}h\dot{c}e$
 腹を立てる $^{\circ}h\dot{p}\dot{o}\ \dot{l}\dot{o}\dot{ŋ}$
 昇る $^{\circ}f^h\dot{a}: \gamma j\dot{o}$
 試す $t\dot{s}^he?$
 である $j\dot{i} / r\dot{a}?$
 収穫する $^{\circ}t\dot{a}\dot{f}$
 受け取る $^{\circ}n\dot{t}^h\dot{o}?$
 防御する $^{\circ}h\dot{s}a^h\dot{s}e\dot{f} / \dot{s}\dot{o}\dot{ŋ}$
 髪をとく $^{\circ}f^he?$
 負ける $ja / ^{\circ}h\dot{k}\dot{a}\dot{f}$
 やせる $^{\circ}f^h\dot{z}^h\dot{k}w\dot{z}$
 数える $^{\circ}h\dot{t}so$ (i/ii) - $^{\circ}h\dot{t}si:$ (iv)
 ゆずぐ $^{\circ}s^h\dot{o}^h\dot{t}c\dot{u}^{\circ}fi\dot{d}zo\dot{f}$
 転落する $^n\dot{d}z\dot{w}\dot{o}\dot{ŋ}$

眠る ne:
 寝つく ne: ⁿde
 話す ^{fi}dzo: (i) - ^{fi}dze: (ii/iv)
 裂く °f^haʔ
 死ぬ °f^hə
 計算する °h^{tsə} (i/ii) - °h^{tsi:} (iv)
 錠をする ze
 踏みつける °^wkwə ^{fi}dzo tci?
 持ち上げる °k^hu
 涙を流す niʔ t^hu luʔ
 横になる ne: ⁿde / °loʔ
 やけどする °sɔʔ
 逃げる tci: / ⁿdj: (i) - tɛ: (ii/iv)
 物乞いする s^{waŋ} / °h^{tsəŋ}
 頭痛がする °ŋgo na
 蹴る ^{fi}doʔ ^htoʔ °^{fi}dzoʔ / °^{fi}da:
 剃る ^{fi}ɣa:
 曇りである nã: mu di?
 晴れる nã: °hka
 夜が明ける nã: loŋ
 暗くなる ^{fi}gu:
 なめる °^{fi}laʔ
 選ぶ ^hseʔ
 踊る p^to ⁿt^ho:
 跳ねる °ja re °h^{ts}e: tɕaʔ (i) - tciʔ (ii/iv)
 貼る °^{fi}za:
 聞く na nĩ
 聞こえる na ko
 止める °ç^huʔ
 知らせる ze:
 盗む °h^ku
 吐く ^mp^hɛ:
 押す ^mp^hiʔ (i/ii) - °^mp^huʔ (iv)
 口実を設けて断る °ba °ba
 退く °ç^hə s^ho fia rə tɕaʔ (i) -
 tciʔ (ii/iv)
 飲みこむ çuʔ
 背負う ^hke:
 掘る °ko (i) - °h^{ke}: (ii/iv)
 曲がる kuʔ
 曲げる ^uguʔ ro tɕaʔ (i) - tciʔ (ii/iv)

終わる °ts^ha:
 遊ぶ °^stse mo °h^{ts}e
 忘れる °^{fi}dzeʔ
 餌をやる °^hso (i) - °^hse: (ii/iv)
 におう tɕə ma °hⁿo
 尋ねる ⁿdə (i) - tɕə (ii) - °tɕu: (iv)
 吸い込む lɛ:
 慣れる °ɣa t^hə mə t^hə
 洗う ^htɕu (i) - ^htɕu: (ii/iv)
 好む °^{fi}gɜ
 目が見えない °niʔ ^{fi}do ɣa:
 下りる °ma re fio ⁿdzo (i) - t^he: (ii) -
 s^hoŋ (iv)
 卵を産む ^{fi}guŋ ŋa laʔ
 雨が降る nã: ^mboʔ
 怖がらせる °^hçɔʔ ^htsəŋ
 捧げる çĩ
 慕う °^{fi}ga ^hsɜ
 信じる ^{fi}dɛ ŋe re: wu / ^{fi}dɛ ŋe rɜ
 思う tɛ:
 思い出す tɛ:
 したいと思う ^hsɜ:
 似る ri ɣə
 消化する ^{fi}ɣi:
 消える meʔ
 下る ^hçəŋ ⁿde
 削る ^{fi}ɣoʔ
 気をつける ka le
 笑う °^{fi}geʔ
 書く °ⁿdə (i) - °tɕə (ii/iv)
 下痢する koʔ pa °^{fi}dzuʔ
 目覚める jɛ ^hseʔ
 恥ずかしがる °ŋo ts^ha
 休む çeʔ / ne:
 刺繍する ^{fi}də
 学ぶ çəŋ (i/ii) - ç^həŋ (iv)
 探す ^htse:
 押さえる ne:
 粉にする jɛ ^htɕu °^{fi}dza ^{fi}dzoʔ
 かゆい za ɣə
 育てる ^hse: (i/ii) - s^he: (iv)

揺する $^{\text{fi}}\text{gu } ^{\text{fi}}\text{gu:} / ^{\text{fi}}\text{j}\text{u}\text{f}$
 噛む $^{\text{o}}\text{s}^{\text{h}}\text{o } ^{\text{n}}\text{do?} \text{ (i) - } ^{\text{o}}\text{to?} \text{ (ii/iv)}$
 必要である $^{\text{fi}}\text{go:}$
 頼る $^{\text{?}}\text{a } \text{t}\text{e}^{\text{h}}\text{u } \gamma\text{a } ^{\text{o}}\text{ga:}$
 秘密にする $^{\text{h}}\text{s}\text{o}\text{ŋ}$
 勝つ $^{\text{o}}\text{ja } \text{ta } \text{lu}\text{f} / ^{\text{o}}\text{t}^{\text{h}}\text{o?}$
 迎える $^{\text{o}}\text{fi}\text{gu}\text{f} / ^{\text{h}}\text{sui } \text{ma } ^{\text{m}}\text{bu?} \text{ (i) - } \text{pu?} \text{ (ii/iv)}$
 抱擁する $^{\text{o}}\text{?a: } \text{qwa } ^{\text{o}}\text{h}\text{t}\text{ci}$
 泳ぐ $\text{t}\text{e}^{\text{h}}\text{ui } \text{n}\text{e: } ^{\text{fi}}\text{d}\text{z}\text{a}\text{f}$
 持っている $^{\text{o}}\text{h}\text{n}\text{o}\text{ŋ}$
 いる $^{\text{o}}\text{h}\text{n}\text{o}\text{ŋ}$
 存在する $^{\text{o}}\text{h}\text{n}\text{o}\text{ŋ}$
 出会う $^{\text{o}}\text{k}^{\text{h}}\text{a } \text{t}^{\text{h}}\text{u}\text{f}$
 賛成する $\text{t}\text{ci: } \text{t}\text{ci: } ^{\text{o}}\text{ga}$
 越える $\text{t}^{\text{h}}\text{o } \text{fia } \text{re } ^{\text{fi}}\text{d}\text{zu}$
 めまいがする $^{\text{o}}\text{ŋ}\text{go } ^{\text{o}}\text{fi}\text{n}\text{o}\text{f } \text{pa } \text{re:}$
 許可する $\text{t}\text{e}^{\text{h}}\text{o}\text{f } \text{k}\text{ə}$
 栽培する $^{\text{n}}\text{dzu}\text{f}$
 中にいる $^{\text{o}}\text{h}\text{n}\text{o}\text{ŋ}$
 増える $\text{m}\text{o } \text{fia } \gamma\text{ji}$
 刺す $^{\text{h}}\text{ts}\text{ə}$
 刺しこむ $^{\text{h}}\text{ts}\text{ə}$
 瞬きする $^{\text{h}}\text{ts}\text{ə}$
 抽出する $^{\text{h}}\text{t}\text{a}\text{f}$
 摘む $^{\text{h}}\text{pe:}$
 立つ $^{\text{o}}\text{ja } \text{lo}\text{ŋ}$
 引っ張って開く $^{\text{o}}\text{f}\text{h}\text{e}$

大きくなる $^{\text{o}}\text{t}\text{e}^{\text{h}}\text{e } \text{ru}\text{f}$
 かさが増す $^{\text{o}}\text{lo}\text{f } \text{jo}\text{ŋ}$
 腹が張る wi:
 火をつける $^{\text{m}}\text{ba}$
 探し出す $^{\text{o}}\text{fi}\text{n}\text{e?}$
 覆う $^{\text{o}}\text{h}\text{pu}\text{f}$
 震える $^{\text{fi}}\text{gu:}$
 奪い合う $^{\text{n}}\text{t}^{\text{h}}\text{u:}$
 蒸す $^{\text{o}}\text{n}\text{ts}^{\text{h}}\text{e:} / ^{\text{h}}\text{tso:} \text{ (i) - } ^{\text{h}}\text{tse:} \text{ (ii/iv)}$
 知っている $\text{f}\text{h}^{\text{i}}\text{:}$
 織る $^{\text{n}}\text{t}^{\text{h}}\text{a}\text{f}$
 指す $\text{ha } ^{\text{h}}\text{n}\text{o}\text{ŋ } ^{\text{o}}\text{h}\text{t}\text{ə:}$
 種をまく $^{\text{o}}\text{n}\text{do?} \text{ (i) - } ^{\text{o}}\text{to?} \text{ (ii/iv)}$
 腫れる $^{\text{h}}\text{c}\text{o}\text{ŋ}$
 煮る $^{\text{n}}\text{ts}^{\text{h}}\text{i:}$
 願う $^{\text{o}}\text{h}\text{m}\text{ö } \text{l}\text{ö}$
 ひっつかむ $^{\text{o}}\text{fi}\text{d}\text{z}\text{ə}\text{f} / \text{wa: } \text{r}\text{ə } \text{t}\text{əa?} \text{ (i) - } \text{t}\text{ci?} \text{ (ii/iv)}$
 振り返る $\text{ra } \text{r}\text{o}\text{ŋ } ^{\text{o}}\text{ŋ}^{\text{k}}\text{h}\text{o:}$
 角を曲がる $^{\text{o}}\text{h}\text{ku } ^{\text{h}}\text{ku:}$
 移動する $\text{ra } \text{r}\text{o}\text{ŋ } ^{\text{o}}\text{ŋ}^{\text{k}}\text{h}\text{o: } \text{r}\text{ə } \text{g}\text{ẽ } \text{gu } \gamma\text{u:}$
 追いかける $^{\text{o}}\text{fi}\text{da}$
 準備する $^{\text{o}}\text{ts}^{\text{h}}\text{a}\text{f}$
 歩く $^{\text{n}}\text{dzo} \text{ (i) - } \text{t}^{\text{h}}\text{e:} \text{ (ii) - } \text{s}^{\text{h}}\text{o}\text{ŋ} \text{ (iv)}$
 酔う $^{\text{o}}\text{w}\text{z}\text{ə} / ^{\text{o}}\text{fi}\text{z}\text{ə}$
 座る $^{\text{n}}\text{du?} \text{ (i) - } ^{\text{o}}\text{fi}\text{de?} \text{ (ii/iv)}$
 する le:
 連れる $\text{ro}\text{f } \text{pa}$

その他の品詞類

ほとんど $\text{ha } \text{lo}\text{ŋ } ^{\text{m}}\text{ba } \text{lo}\text{ŋ } ^{\text{o}}\text{n}\text{dzaw?}$
 もちろん $^{\text{?}}\text{a } \text{la } \text{la}$
 たった今 $\text{ta } \text{t}\text{ci}$
 本来的に $\text{ta } ^{\text{fi}}\text{l}\text{3w?}$
 とても $\text{t}^{\text{h}}\text{a:}\text{f } \text{ri}\text{ŋ}$
 今すぐ $\text{l}\text{3w } \gamma\text{ji:}$
 一緒に $^{\text{o}}\text{fi}\text{do}\text{f } \text{k}\text{ə}$

必ず $\text{ta } \text{la } \text{ta } \text{la}$
 ～もまた $\text{bo}\text{ŋ}$
 それから $^{\text{o}}\text{fi}\text{r}\text{ā } \text{ŋe:}$
 再び $\text{ta } \text{la}$
 少なくとも $^{\text{o}}\text{fi}\text{r}\text{ā } \text{ŋe: } \text{la}$
 最後に $\text{c}^{\text{h}}\text{ə } \text{s}^{\text{h}}\text{o}$
 突然 $^{\text{fi}}\text{la } \gamma\text{ji: } \text{t}\text{ə } \text{ro}$